

日高川町地域公共交通総合連携計画

平成 20 年 6 月

和歌山県 日高川町

1.	計画策定の前提	1
1. 1	「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の概要	1
1. 2	日高川町の概況	2
1. 3	町内公共交通の状況等	4
2.	バス交通に関する住民の意見の把握	9
2. 1	通学に関するアンケート調査	9
2. 2	住民のバス運行に関するアンケート調査	11
3.	課題及び基本方針	13
3. 1	取り組み課題	13
3. 2	計画期間	14
3. 3	日高川町地域公共交通総合連携計画の区域	14
3. 4	日高川町地域公共交通総合連携計画の基本方針	14
3. 5	日高川町地域公共交通総合連携計画の目標	14
4.	事業計画及び推進方策	15
4. 1	事業計画	15
4. 2	推進方策	16
資料		
	現行バス路線・計画バス路線図	1
	通学に関するアンケート調査結果	6
	住民のバス運行に関するアンケート調査結果	16
	日高川町地域公共交通活性化協議会	39

1. 計画策定の前提

1.1 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の概要

道路運送法の対象は、バス・タクシー事業に限られているが、地域公共交通を構成する交通機関には鉄道や船舶等もあり、地域公共交通の見直しにあたってはこれら交通機関の充実、バスとの連携強化などについても検討していくことが必要である。そのためには、従来の道路運送法・鉄道事業法・軌道法・海上運送法という縦割り型の法制度を包括し、地域公共交通を活性化・再生するための新しい枠組みが必要となり、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が成立し、平成19年10月1日に施行されている。

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の概要

① 地域公共交通特定事業

以下の5つの事業を「地域公共交通特定事業」と呼び、これらの推進を図るための手続き円滑・弾力化、自治体の起債対象化が行われた。

- ・軌道運送高度化事業:より優れた加減速性能を有する車両を利用。上下分離制度
- ・道路運送高度化事業:より大型のバス(接続バス等)を利用。交通規制など道路交通の円滑化に資する措置と併用
- ・海上運送高度化事業:より優れた加速・減速性能を有する船舶を利用
- ・乗継円滑化事業:接続ダイヤの改善、乗車船券の共通化、乗降場の改善等
- ・鉄道再生事業:事業廃止届出がされた鉄道事業の維持を、地域の支援によって図る

② 法定協議会と地域公共交通総合連携計画

地域公共交通活性化・再生策(1の地域公共交通特定事業のほか、バス再編なども含めた地域公共交通活性化・再生策)を実施するにあたり、関係主体(市町村・公共交通事業者・道路管理者・港湾管理者・公安委員会・住民等)による協議会を設け、「地域公共交通総合連携計画」を策定することができる。この計画に沿って行われる各事業を対象に、国の補助制度の拡充などが図られることになっている。

この法定協議会では、公共交通事業者・道路管理者等に参加諸義務が課せられている。また、道路運送法による地域公共交通会議をそのまま法定協議会と位置づけることも可能となっている。この場合、バス・タクシーのみが協議対象となるが、委員を拡充することで他の交通機関についても協議対象とすることができる。

③ 新地域旅客運送事業

DMV(Dual Mode Vehicle:鉄道線路も道路も走れる車両)や水陸両用車といった、従来は複数の法律にまたがっていた交通機関の導入促進のため、事業許可手続きの合理化を図った。

1.2 日高川町の概況

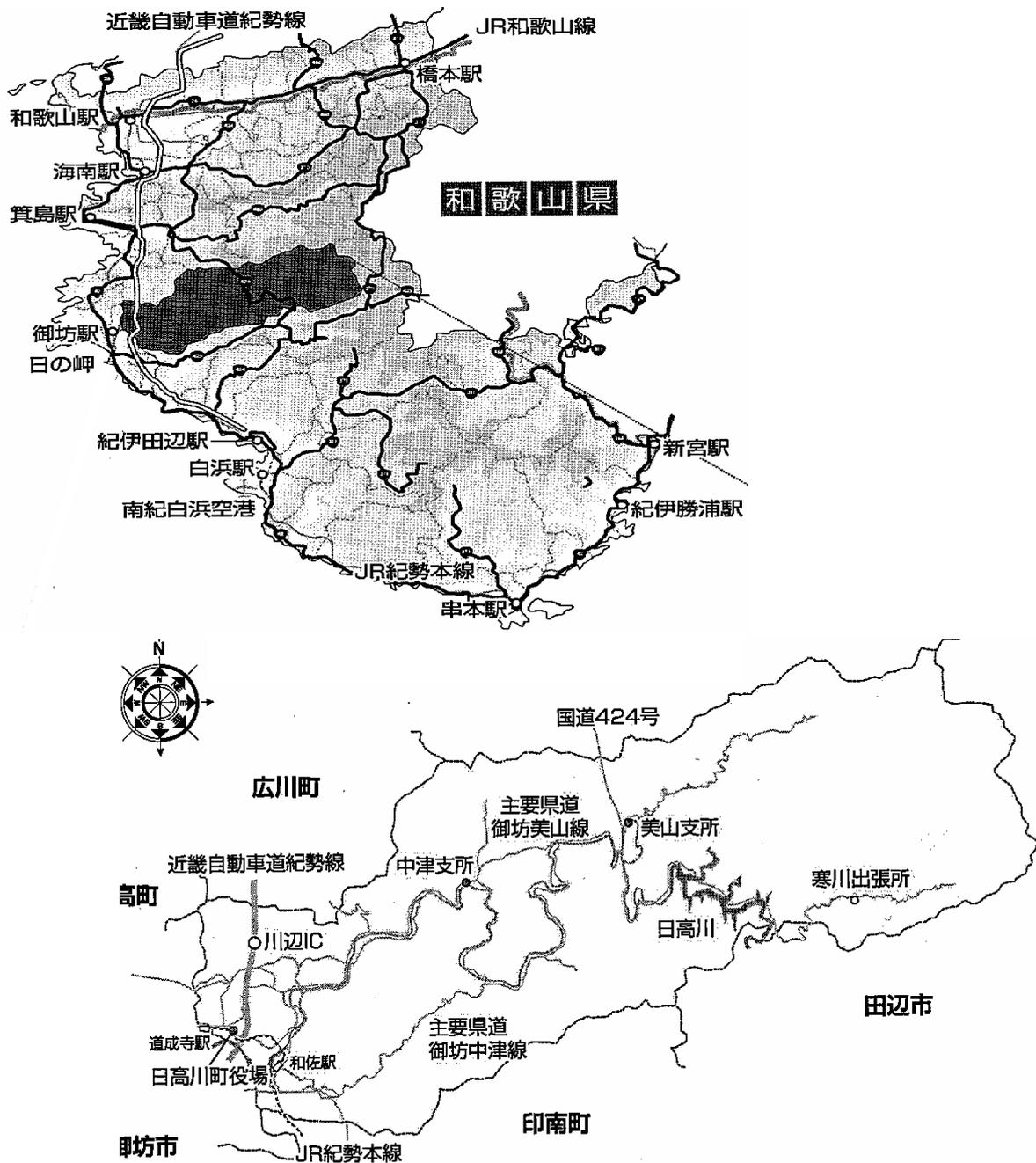
(1) 日高川町の位置と地勢

本町は、和歌山県のほぼ中央部に位置し、東は田辺市、南は田辺市及び印南町、西は御坊市及び日高町、北は広川町及び有田川町と接している。

町域は東西に細長い形をしており、総面積の約90%が森林で、中央部を日高川が東西に蛇行しながら流れている。下流域には人口が集積した地域があるが、総じて日高川及びその支流に沿って集落が点在している。

東西約35km、南北約10km、総面積は331.65km²で、和歌山県の総面積の約7%を占め、和歌山県内30市町村のうち田辺市、有田川町に続いて3番目に広い面積を有している。

●位置・地勢



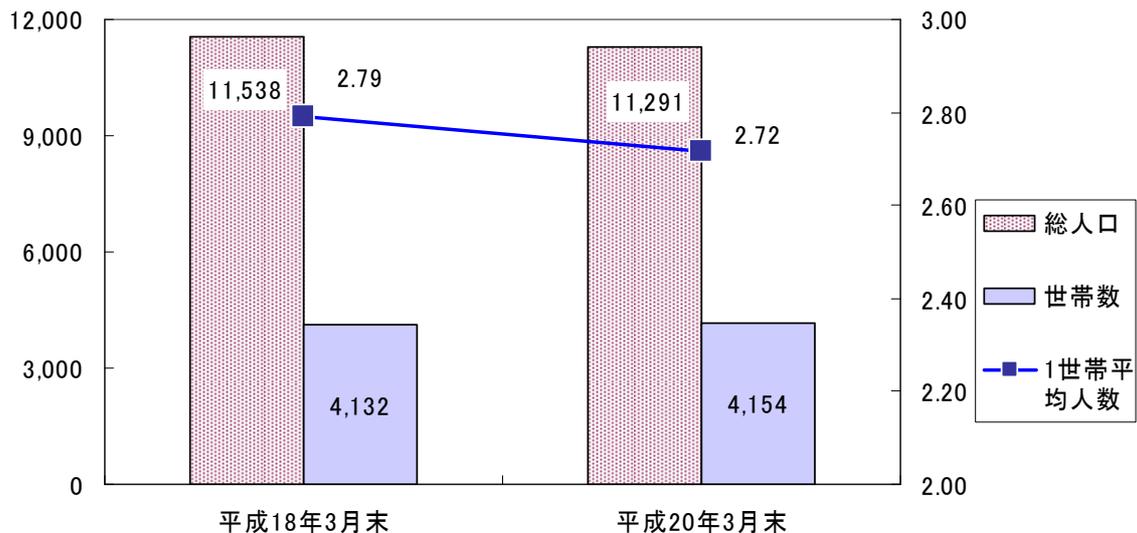
(2) 人口・世帯

平成 20 年 3 月末の町の人口は 11,291 人で、2 年間で 2.1%減少している。世帯数は若干増加しており、1 世帯平均人数は 2.72 人となっている。各地区で人口及び 1 世帯平均人数が微減している。

また、高齢化率（65 歳以上の人口割合）は 30%で、75 歳以上が多くなっており、18 歳以下の人口割合は 18%である。特に、中津地区と美山地区は高齢化率が高く、75 歳以上が地区人口の 20%以上を占めている。

●人口・世帯の動き（各年 3 月末現在）

(人・世帯)



		人 口	世 帯	1世帯平均人数
川辺地区	平成 18 年	6,944	2,268	3.06
	平成 20 年	6,898	2,321	2.97
中津地区	平成 18 年	2,429	929	2.61
	平成 20 年	2,341	926	2.53
美山地区	平成 18 年	2,165	935	2.32
	平成 20 年	2,052	907	2.26

(住民基本台帳人口)

●人口構成（平成 20 年 3 月末現在）

(人・%)

	0～18 歳	19～64 歳	65～74 歳	75 歳以上	合 計
川辺地区	1,368 19.9	3,858 55.9	745 10.8	927 13.4	6,898 100.0
中津地区	367 15.7	1,147 49.0	314 13.4	513 21.9	2,341 100.0
美山地区	268 13.1	895 43.6	365 17.8	524 25.5	2,052 100.0
合 計	2,003 (17.7)	5,900 (52.3)	1,424 (12.6)	1,964 (17.4)	11,291 (100.0)

※下段は地区人口に占める割合、()は各年代の地区別構成比率（住民基本台帳人口）

1.3 町内公共交通の状況等

(1) 町内の公共交通の状況

① バス路線の運行状況

町内の公共交通機関は JR 紀勢本線が町の西南部を走り、道成寺駅（御坊市）、和佐駅が設置されているほか、民間の路線バス及び乗合タクシーが運行されている。

今後は、高齢化の一層の進行等による交通弱者の増加への対応や、観光の振興等も見据えながら、これら公共交通機関の利便性向上や維持・確保に努めるとともに、新たなバス交通網の導入を進めていく必要がある。町内には国道 1 路線、県道 12 路線、町道 551 路線が走り、実延長は約 612 km である。（平成 19 年 4 月 1 日現在、建設課）

●路線バス

路線	区間A	区間B	所要時間	運行状況	下り(B)時刻	上り(A)時刻	備考
①寒川線	御坊南海バス前	寒川	75分	毎日 3往復	7:40 11:50 15:30	9:10 13:00 16:55	御坊南海バス(株)
②福井線	御坊南海バス前	福井	90分	毎日 3往復	6:30 10:00 13:50	7:40 11:35 15:50	御坊南海バス(株)
③猪谷線	猪谷橋	猪谷温泉	4分	毎日 3往復	14:23 15:41 18:15	14:19 15:37 18:11	御坊南海バス(株)
④上初湯川線	川原河	上初湯川	25分	平日 2往復	7:10 14:30	13:45 16:15	御坊南海バス(株)
⑤川上線	千津	中津川口	8分	毎日 3往1復	8:00	11:55 13:21 16:08	御坊南海バス(株) 通学バス兼
⑥中津線	御坊南海バス前	川原河	70分	毎日 3往復	6:45 15:00 17:15	12:10 14:40 17:25	御坊南海バス(株)
⑦中津線	高津尾	下田原	16分	毎日 1往復	7:55	8:40	御坊南海バス(株)
⑧新田線	なかつ保育所前	平岩	9分	平日 1往復	8:14	15:30	御坊南海バス(株) 通学バス兼
⑨美山線	和歌山市駅	美山温泉 愛徳荘	105分	平日・ 土曜 2 往復	7:00 12:15	11:00 15:20	有田鉄道(株)

●乗合タクシー

路線	区間A	区間B	所要時間	運行状況	下り(B)時刻	上り(A)時刻	備考
⑩オレンジタクシー	和佐駅	山野公園	15分	毎日 2往復	7:30 12:30	12:10 17:00	港タクシー(株)

●通学バス

路線	区間A	区間B	所要時間	運行状況	下り(A)時刻	上り(B)時刻	備考
中津地区 1号車	平岩	中津小学校	30分	登校1便、 下校2便	7:45	14:45 15:45	御坊南海バス(株) 下校時3号車の ルートで平岩へ
中津地区 2号車	坂本橋	中津中学校	25分	登校1便、 下校1便	7:20	16:45	御坊南海バス(株)
中津地区 2号車	小釜本	中津小学校	32分	登校1便、 下校2便	7:45	14:45 15:45	御坊南海バス(株)
中津地区 3号車	平岩	中津中学校	25分	登校1便、 下校1便	7:15	16:45	御坊南海バス(株)
中津地区 3号車	下田原	中津小学校	25分	登校1便	7:50		御坊南海バス(株) 下校時、1号車に
美山地区 1号車	寒川 (中平橋 手前)	美山中 学校	30分	登校1便、 下校1便	7:30	15:20	御坊南海バス(株)
美山地区 2号車	猪谷	美山中 学校	30分	登校1便、 下校1便	7:30	15:20	御坊南海バス(株)

※川辺西小学校の通学バスは、路線バスを使用して実施

●通園バス

路線	区間A	区間B	所要時間	運行状況	発時間(A)	発時間(B)	備考
川辺地区 1号車	平川(野 中水道 資材置 場)	かわべ保 育所	40分	登園1便、 降園1便	8:15	16:27 午前保育 12:02	港タクシー(株)
川辺地区 2号車	山野児 童館前	かわべ保 育所	40分	登園1便、 降園1便	8:20	16:08 午前保育 11:43	港タクシー(株)

※中津保育所の通園バスは、路線バスを使用して実施

② バス路線の利用状況

平成17年11月の御坊南海バス乗降調査

御坊南海バス㈱が平成17年11月に実施した乗降調査結果から平日の乗降状況(12日分)をまとめると以下のとおりである。福井線・寒川線・中津・上初湯川線の上り(片道)路線の利用者は合計92人で、御坊市内日高川町間の利用者が59人と最も多く、ついで日高川町内が31人と、利用者の大半を占めている。

着発	御坊市内	道成寺	旧川辺町	旧中津村	旧美山村	旧龍神村	乗車計
御坊市内	0.8人	0.7人	13.7人	25.8人	11.5人	0.4人	52.9人
道成寺	—	0.0人	2.1人	3.9人	1.8人	0.1人	7.9人
旧川辺町	—	—	4.3人	10.3人	4.6人	0.2人	19.4人
旧中津村	—	—	—	4.5人	4.6人	0.1人	9.2人
旧美山村	—	—	—	—	2.3人	0.2人	2.5人
旧龍神村	—	—	—	—	—	0.1人	0.1人
降車計	0.8人	0.7	20.1人	44.5人	24.8人	1.1人	92.0人

	片道あたり利用者数
御坊市内相互	1.5人/日
御坊市内—日高川町内	58.7人/日
日高川町内相互	30.6人/日
御坊市内—旧龍神村内	0.4人/日
日高川町内—旧龍神村内	0.5人/日
旧龍神村内相互	0.1人/日

※平日12日分の調査結果を1日当り乗客数に集計

御坊南海バス㈱は、平成18年に「ルネッサンス・プロジェクト ありがとう80周年アンケート」を実施した。日高川町回答者の状況は以下の通りである。(平成18年2月1日現在)

回答者

	18歳以下	19～59歳	60歳以上	無回答
川辺地区(53人)	11人	29人	12人	1人
中津地区(40人)	9人	14人	17人	—
美山地区(18人)	6人	4人	8人	—
合計(111人)	26人	47人	37人	1人

普段の交通手段(複数回答)

	バス	電車	自家用車	バイク	自転車	タクシー	徒歩
川辺地区(53人)	3.8%	3.8%	75.5%	17.0%	24.5%	3.8%	13.2%
中津地区(40人)	45.0%	2.5%	55.0%	12.5%	10.0%	2.5%	5.0%
美山地区(18人)	72.2%	0.0%	27.8%	5.6%	11.1%	5.6%	11.1%
合計(111人)	29.7%	2.7%	60.4%	13.5%	17.1%	3.6%	9.9%

バスの利用頻度

	ほぼ毎日	週1回	月1回	利用しない
川辺地区(53人)	3.8%	0.0%	7.6%	81.1%
中津地区(40人)	25.0%	17.5%	30.0%	35.0%
美山地区(18人)	22.2%	16.7%	44.4%	11.1%
合計(111人)	14.4%	9.0%	21.6%	53.2%

バスの利用目的

	通勤	通学	通院	買物	鉄道の乗継
川辺地区(53人)	0.0%	3.8%	3.8%	7.6%	13.2%
中津地区(40人)	0.0%	25.0%	32.5%	25.0%	17.5%
美山地区(18人)	0.0%	27.8%	33.3%	33.3%	27.8%
合計(111人)	0.0%	15.3%	18.9%	18.0%	17.1%

路線バスに不便を感じる点

	運賃が高い	バス停が遠い	時間通りに来ない	本数が少ない	乗降りしにくい	目的地まで路線がない
川辺地区(53人)	15.1%	32.1%	3.8%	22.6%	1.9%	24.5%
中津地区(40人)	30.0%	10.0%	17.5%	72.5%	7.5%	5.0%
美山地区(18人)	16.7%	11.1%	5.6%	44.4%	11.1%	5.6%
合計(111人)	20.7%	20.7%	9.0%	44.1%	5.4%	14.4%

※無回答を除く(御坊南海バス㈱資料より作成)

有田鉄道㈱美山線 乗降調査結果(平成19年6月実施)

平成19年6月に実施された有田鉄道㈱美山線の乗降調査結果によると、土曜日の美山温泉愛徳荘7時発が延19人で、最も利用者が多い。平日の利用者は延10人前後だが、美山温泉愛徳荘13時15分発の利用者は0人である。

(土曜日)	
美山温泉愛徳荘発7時	延19人 平均4.8人
和歌山市駅前発11時	延9人 平均2.3人

(6月18~29日の平日)	7時発	13時15分発
美山温泉愛徳荘発	延10人 平均1.0人	延0人 平均0.0人

(6月18~29日の平日)	11時54分発
金屋口発	延7人 平均0.7人

(6月18~29日の平日)	16時50分発
美山発	延10人 平均1.0人

(有田鉄道㈱資料より作成)

③ 自動車登録台数

軽自動車と普通車では軽自動車の登録台数が多く、普通車の大半が乗用車として登録されているが、軽自動車では乗用より貨物車としての登録が多くなっている。軽自動車の地区別登録台数は川辺地区が最も多く 3,230 台で、中津地区と美山地区は 1,000 台前後である。

●日高川町の軽自動車・普通自動車登録台数（平成 18 年 7 月 25 日現在）

(台)	軽自動車			普通車		
	乗用	貨物	計	乗用車	乗用車以外	計
川辺地区	1,369	1,861	3,230	—	—	—
中津地区	425	625	1,050	—	—	—
美山地区	350	547	897	—	—	—
合計	2,144	3,033	5,177	3,108	798	3,906

(町調べ)

(2) 日高川町長期総合計画における取り組み方針

平成 20 年度からのまちづくりの基本方針を示した「第 1 次 日高川町長期総合計画」は、『人の和、地域の和でつくる元気創造空間・日高川』をめざして、3 つのまちづくりの基本原則をもとに、6 つの政策目標をかかげて各種施策・事業を推進している。

6 つの政策目標の第 1 には、「政策目標 1 の定住と交流の基盤が整ったまち」をかかげ、そのなかの道路・交通ネットワークの整備を推進するため、「路線バス及び乗合タクシーの維持・確保」と「コミュニティバスの導入」を主要施策のひとつに位置づけている。

<道路・交通ネットワークの整備の主要施策>

●路線バス及び乗合タクシーの維持・確保

町民の日常生活に欠くことのできない交通手段として、関係機関との連携のもと、路線バス及び乗合タクシーの維持・確保に努める。

●コミュニティバスの導入

町民ニーズに即した公共交通ネットワークの形成に向け、路線バスや乗合タクシー等の他の交通手段との連携・調整を行いながら、コミュニティバスの導入を図る。

2. バス交通に関する住民の意見の把握

2.1 通学に関するアンケート調査

(1) 調査の実施要領

中津地区・美山地区の中学校卒業生を対象に、高校への通学に関する本人と家族の状況・意向を把握し、地域公共交通の円滑化に向けての基礎資料とするため、本調査を実施した。

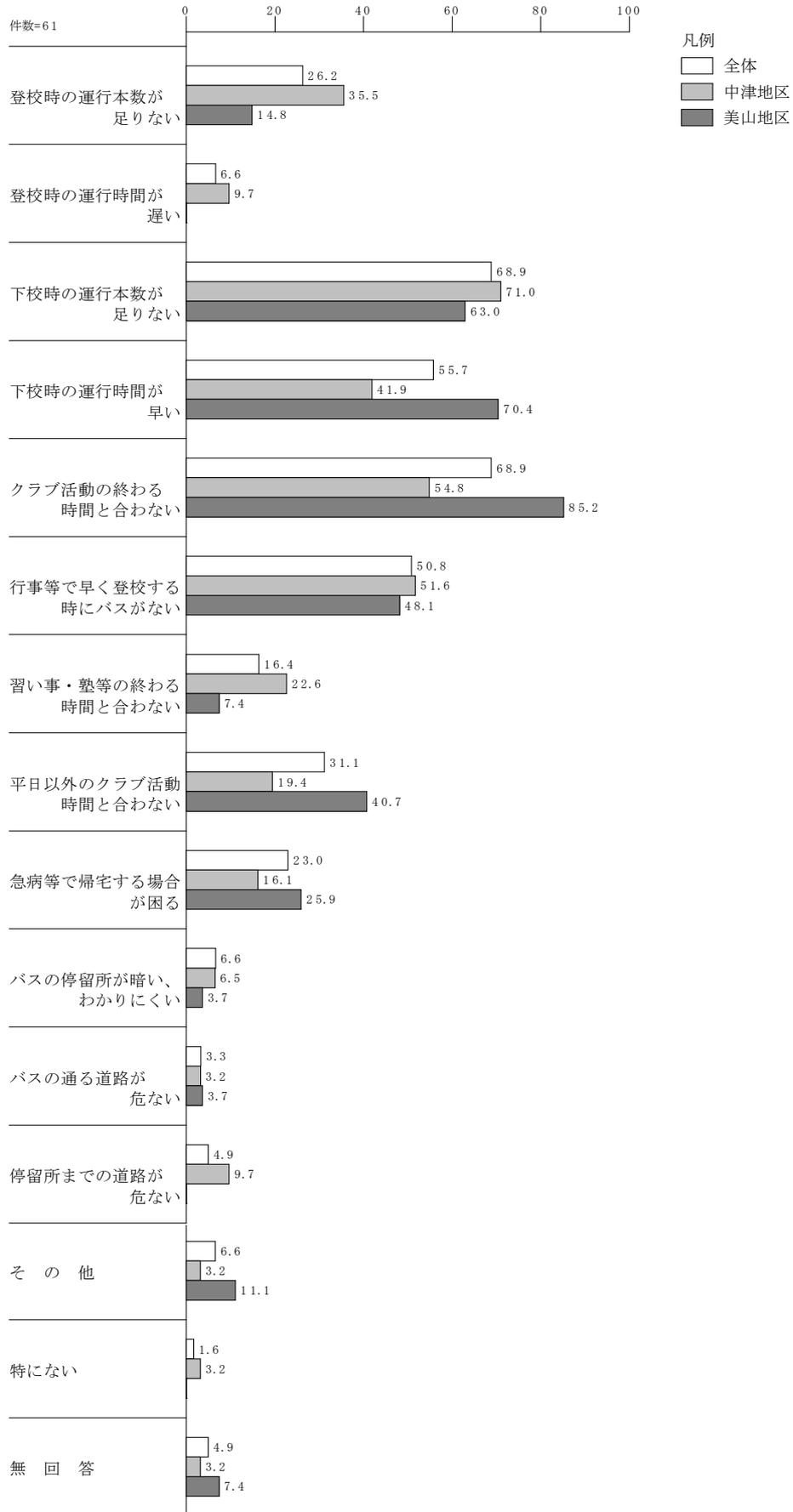
- 実施時期：平成 20 年 3 月 5 日～31 日
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 対象数：101 件
- 回収数：61 件
- 回収率：60.4%

(2) 調査結果のまとめ

- 高校生の通学先は御坊市内が 90%で、福井発姉子経由のバスを利用する高校生が多い。 →朝の登校時のバスに集中するが多い。
- 59%がクラブ活動をしており、美山地区の高校生とクラブ活動をしている高校生は、登校時と違う経路で帰宅している割合が高い。 →保護者が迎えにきている。
- 高校生本人では、遅い時間帯に運行があるとよいという意見が特に多い。
- ほとんどの保護者が、子どもの通学で困っていることを回答している。特に下校時間の運行本数が足りない、クラブ活動の終わる時間と合わないが多くみられる。

(%)	下校時の運行本数が足りない	クラブ活動の終わる時間と合わない	下校時の運行時間が早い	行事等で早く登校する時にバスがない
全 体	68.9	68.9	55.7	50.8
1年生保護者	52.6	73.7	68.4	57.9
2年生保護者	78.9	57.9	52.6	57.9
3年生保護者	73.9	73.9	47.8	39.1
クラブ活動している	72.2	75.0	63.9	61.1
クラブ活動(今は)していない	66.7	62.5	45.8	37.5
登校と同経路で帰宅	61.8	58.8	47.0	41.2
登校と違う経路で帰宅	84.0	84.0	72.0	68.0

問12 子どもの通学で困ること・心配 [%・複数回答]



2.2 住民のバス運行に関するアンケート調査

(1) 調査の実施要領

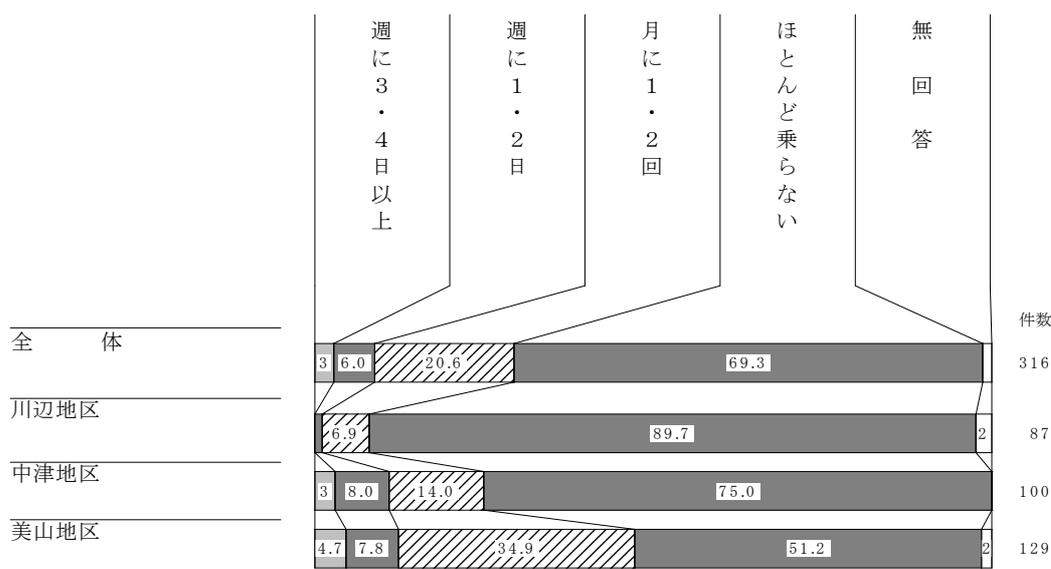
地域住民のバス運行に関する状況・意向を把握し、地域公共交通の円滑化に向けての基礎資料とするため、本調査を実施した。対象者は行政区単位に無作為抽出した。

- 実施時期：平成 20 年 5 月 7 日～20 日
- 調査方法：区長による配布・回収
- 対象数：323 件
- 回収数：317 件
- 回収率：98.1%

(2) 調査結果のまとめ

□現在のバスの利用率は 29%だが、65 歳以上になると利用率は高まり、75 歳以上は 38%、65～74 歳の女性で 46%、ひとり暮らしで 44%と割合が高い。また、現在は利用していないが、高齢になったり、家族がいなくなった場合など今後不安を抱いている回答が多くみられる。

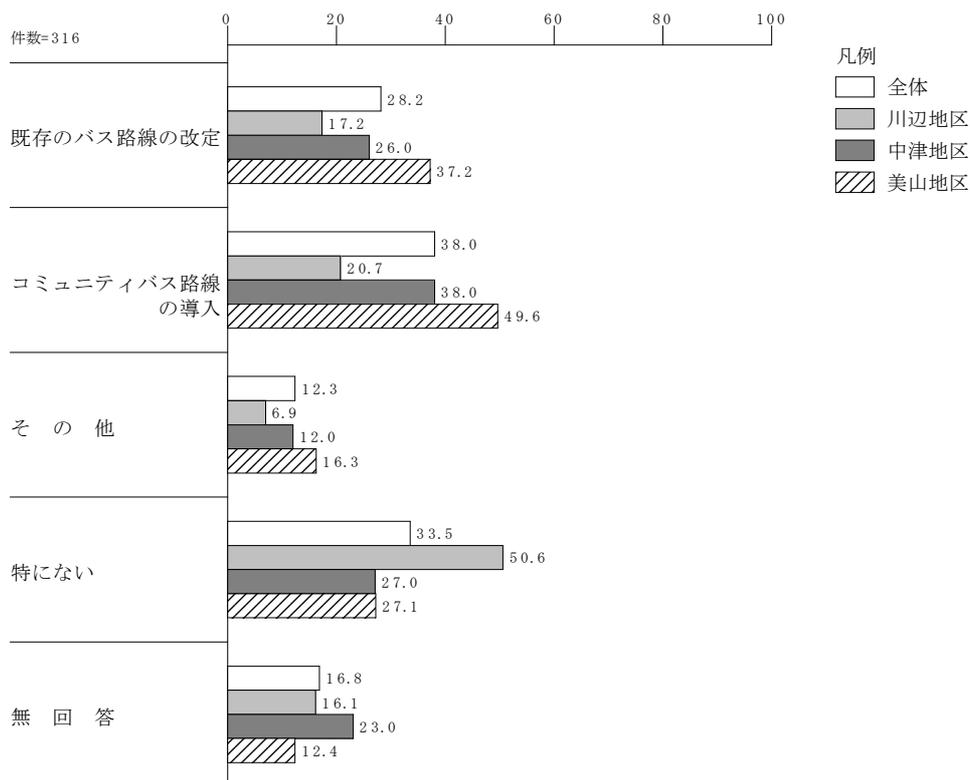
問 5 外出時のバス利用 [%]



□バス利用者は通院でバスを利用している割合が、80%と大半を占め、買物が 54%、役場や銀行の手続きが 38%、鉄道への乗継ぎが 27%回答されている。

□町内のバス路線をより使いやすくするために希望するサービスは、コミュニティバス路線の導入が 38%、特にないが 34%、既存のバス路線の改定が 28% 回答されている。既存のバス路線の改定とコミュニティバス路線の導入は美山地区とひとり暮らしの回答者で割合が高く、特にコミュニティバス路線の導入は 50%、56%と高い。バス利用者は、コミュニティバス路線の導入と既存のバス路線の改定を多く回答しており、利用頻度が高まると割合も上昇している。しかしながら、利用回数は現状の利用者と同程度であり、利用促進のための取り組みが必要である。

問10 希望するサービス [%・複数回答]



多い意見 (抜粋)

既存バス路線の改定	コミュニティバス路線の導入	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・各地区でも本数を増やし、運賃を安くしてほしい。 ・中津地区・美山地区では高校生のクラブ活動後の帰宅時間に合わせて19時・20時台の便を新設してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停まで遠い地区があるので路線を増やしてほしい。 ・既存のバスの時間帯以外の運行、御坊南海バスとの乗り継ぎを明確にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今は車を使っているが歳とともに乗れなくなったらバスを利用するので、今までどおり運行してほしい。

3. 課題及び基本方針

3.1 取り組み課題

(1) 現状及びアンケート調査、これまでの協議で抽出された課題

① 地理的課題

3町村合併で誕生した日高川町は、県内で3番目に広大な町域となった。町域に集落が点在しているとともに、御坊市等へ通学・通院している町民が多く、生活圏が広いことから、町全体の課題として公共交通のあり方について検討する必要がある。

② 通学に関する課題

かわべ保育所、なかつ保育所、川辺西小学校、中津小学校、中津中学校、美山中学校へはスクールバスで通学している。少子化が進行しているなか、中長期的な視点でスクールバスの運行、共用等について検討する必要がある。

高校生の通学先は御坊市内が多く、バスが利用されている。通学は通学時間帯が同じで、利用者が集中する傾向がみられる。朝は児童・生徒の輸送が第一の目的となり、路線によっては回り道をして時間を要したり、混雑している便もある。

また、高校生の通学状況をみると、クラブ活動をしているとバスに間に合わず、親が送迎している、下宿しているという生徒もみられる。

③ 高齢化に伴う課題

高齢化は年々進行しており、ひとり暮らしや夫婦2人世帯が増えており、山間部は高齢化がさらに高い状況であるとともに、現行のバスの利用率も高い。また、今後世帯状況が変わったり、車の運転をしなくなった場合の交通手段を不安視する住民も多い。

④ バス路線に関する課題

御坊南海バスは日高川町をはじめ圏域内の市・町の補助により運行されてきており、現在はバス路線・運行等の見直しを行っている。

(2) これまでの経緯

日高川町長期総合計画において道路・交通ネットワークの整備を方向づけるとともに、平成18年8月から日高川町地域交通検討委員会を設置して、地域交通に関する検討を行ってきた。(日高川町地域交通検討委員会 平成18年8月～平成20年2月)

3.2 計画期間

平成20年度から24年度までの5か年とする。

3.3 日高川町地域交通総合連携計画の区域

本計画が対象とする区域は、日高川町内全域とする。

3.4 日高川町地域交通総合連携計画の基本方針

町域が広大で、集落間や市街地までの距離が遠い日高川町では、住民にとって自家用車が主要な移動手段となっている。このようなことからバス利用者が減少し、民間バス会社では既存路線の見直し等が進められている。しかし、一方で少子化による通学者の減少や高齢化の進行により、地域公共交通の必要性が高まることが見込まれ、公共交通体系づくりが重要な課題となっている。

このようなことから、町全体の課題としてとらえ、公共交通体系の再生を、住民のニーズをとらえ、持続可能な手法で取り組むことをめざし、「日高川町地域公共交通総合連携計画」を策定する。

住民ニーズをとらえ、持続可能な手法で公共交通体系を再生する

3.5 日高川町地域公共交通総合連携計画の目標

(1) 車を運転しない人などに配慮した交通手段を確保する

自分で自家用車を運転しない人の移動を助ける交通手段とすることを優先にしつつ、それ以外の住民にも利用しやすいものとなるようにする。

(2) 住民が参加し、地域で守る公共交通の体系づくりを進める

住民ニーズを把握し、対応していくために、柔軟で持続可能な公共交通体系を検討することが重要であるとともに、住民の参画、バスの利用促進が必要である。

(3) 暮らしに活かす公共交通の実現

交通手段の確保の取り組みにより、観光面での活用が広がったり、高齢者や障害者の社会参加が進むなど、住民の暮らしに活かせる公共交通にしていく。

4. 事業計画及び推進方策

4.1 事業計画

(1) 町内バス路線の再生 「実施主体：日高川町・御坊南海バス」

御坊南海バスの既存路線が再編され、御坊南海バス前から川原河までの日高川線となる。再編にあたっては、既存バスで課題となっていた朝方の通学生徒の集中緩和、下校時のバスの確保を図るため、朝は7時10分と15分の2便を運行し、下校時の最終バスは、御坊南海バス前発19時を増便する。

新たな日高川線に乗り継ぐため、また地区内の移動手段として、4区間のコミュニティバスの導入と乗合タクシー路線の拡充等により町内のバス路線体系を再生する。

(2) コミュニティバス実証運行事業 「実施主体：日高川町」

平成20年10月よりコミュニティバスの実証運行事業を導入する。導入にあたり、車両の選定、実施方法、周知を図るための準備などをきめ細かに行う。運行後は、定期的に利用状況と利用ニーズの把握に努め、運行等について検討を行い、段階的な向上をめざす。

4区間のコミュニティバス等とともに、田辺市のコミュニティバスが川原河まで運行されることから、公共交通の利用促進に関する啓発活動を行い、利用を促進する。

実証運行結果をふまえ、継続可能なバス運行体制を確立するため、利用者ニーズの把握に努め、今後の運行について検討する。

●参考：当面の予定

現状と課題	既存の民間バス路線の見直しにより、これまでのバス路線が縮小され、交通空白地となってしまう。
対策	現行の路線を維持・再生するとともに、町内の公共交通の連携を図るため、コミュニティバス及び乗合タクシーの実証運行を行う。
運行区間	山野～土生、高津尾～三十木橋、川原河～初湯川、川原河～寒川
運行時間帯	概ね 午前6時30分～午後6時
運賃	200円（高校生以下無料）
実施時期	平成20年10月予定
備考	コミュニティバス運行については、平成20年6月12日開催の「第2回地域公共交通協議会」で承認された計画である。

(3) 停留所等バス関連施設の改善 「実施主体：日高川町・御坊南海バス」

道路の路肩に設置されている、わかりにくいバス停等を検証するとともに、乗り降りや待っていて安全な場所、バス停となるように見やすさ等に配慮しながら改善に努める。民間バスとコミュニティバスを乗り継げるように運行する点からも、乗継拠点では、バスの発着がしやすい、バスの時間等を十分周知する、バスを待てる設備にするなどに努める。

(4) 公共交通の利用を促進するための取り組み 「実施主体：日高川町・御坊南海バス・協議会」

時刻表、公共交通路線図、乗継情報などのポスター等作成・配布や、町ホームページなどへの掲載により、利用を促進する。

バス利用促進キャンペーン、バスで回る観光ルートの検討、住民にとって親近感がもてるようにするための取り組みなど、多様に意見やアイデアを聴取して、利用を促進するための取り組みを行う。

(5) 地域・利用者の参画促進 「実施主体：日高川町・御坊南海バス・協議会」

バス運行の維持・利用促進には、地域及び利用者の理解と意識を深めるための働きかけが必要である。バスに対する地域及び利用者の要望や提案を積極的に聴取し、地域及び利用者がバス運行の計画に参画する体制づくりを行う。

(6) その他

計画の進捗状況の点検を適宜行うとともに、地域公共交通に関して協議・調整が必要な事項について継続して検討し実施する。

4.2 推進方策

町内の公共交通のあり方を協議するため、平成20年3月に「日高川町地域公共交通活性化協議会」を設置した。コミュニティバスの導入、運行路線をはじめ、以下の内容等について協議するとともに、地域の合意形成を図る会議に位置づけられる。また、この下部組織として幹事会を設置し、幹事会で検討された内容を協議会で審議する。

●参考：協議内容

□運行路線・形態等の検討

地域ごとの利用意向に即したバス運行路線と形態を検討する。バス車両の選定をはじめ、運行形態も利用がない場合は休止したり、要求に応じて運行するデマンド運行の検討など柔軟性に配慮した検討を行う。

□利用状況と利用ニーズの把握

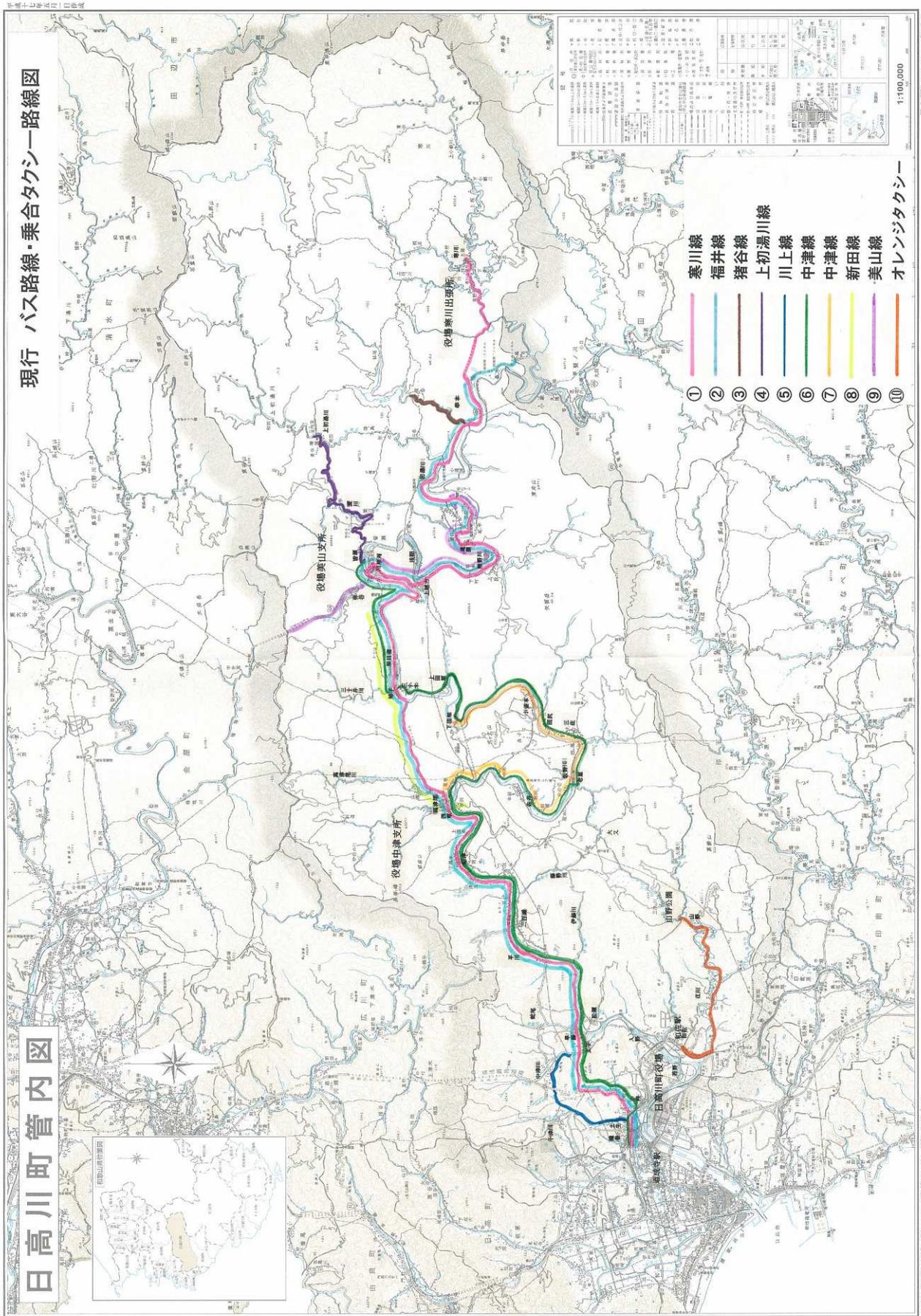
コミュニティバス、民間路線バスの利用状況、バス未利用者の意見聴取、バス路線のない地域住民のニーズ把握など、幅広い意味で地域ニーズを図るため、必要な調査を行う。

□持続可能で利用が促進する運営のための検討

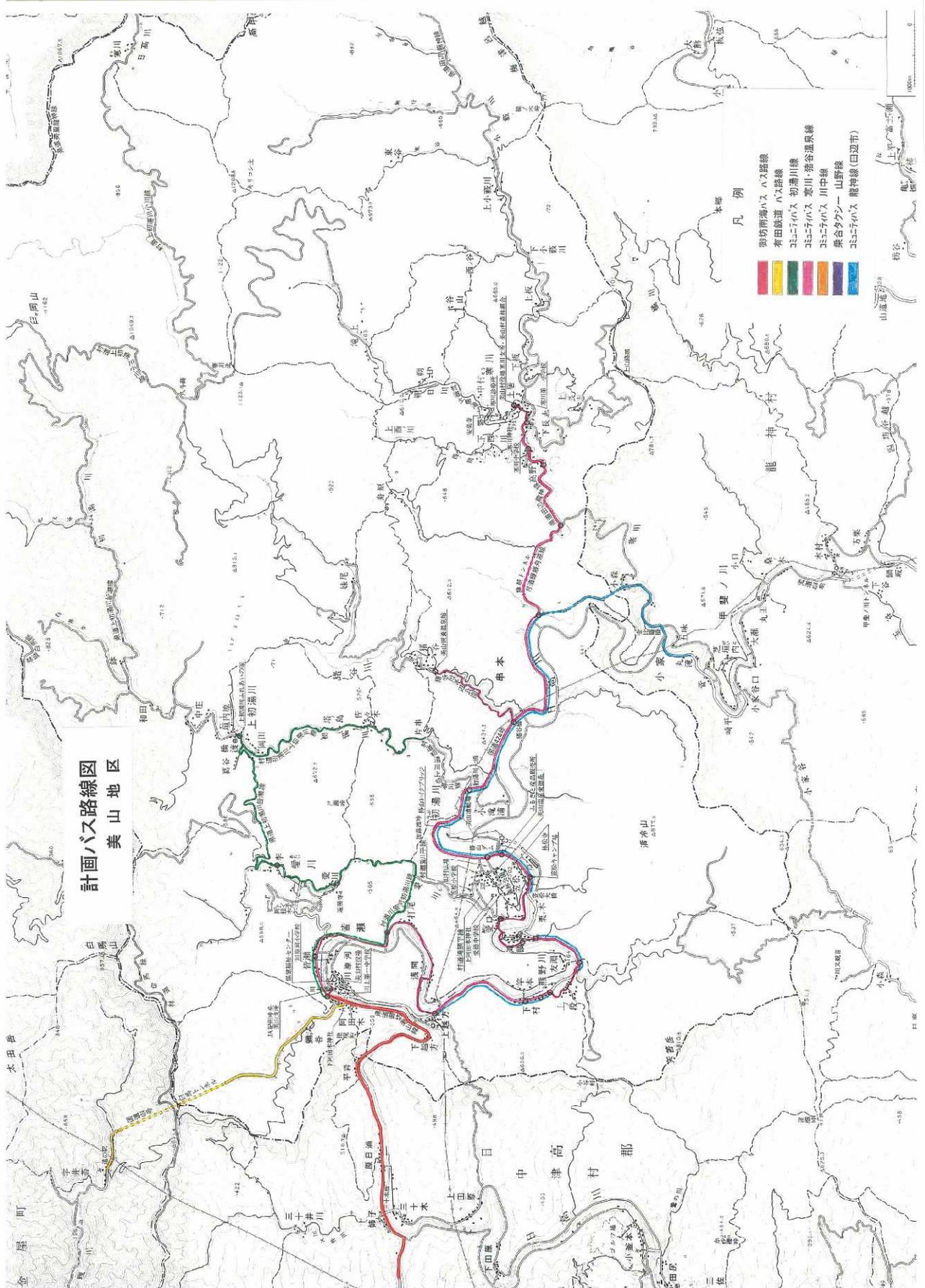
利用しやすい料金体系と適正運営に向けて、回数券の販売等様々な手法を検討して取り組む。

現行バス路線図・計画バス路線図

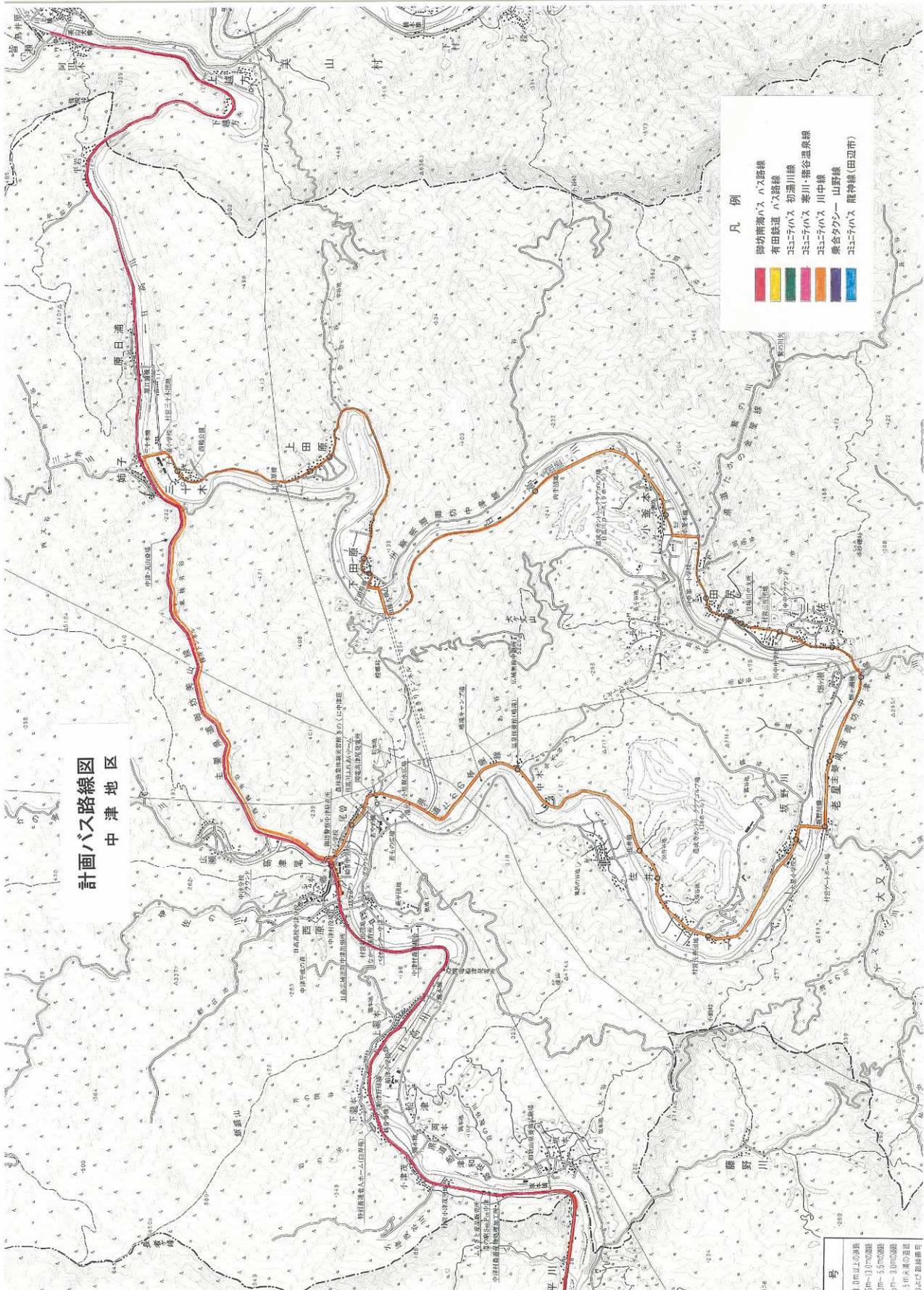
現状バス路線図



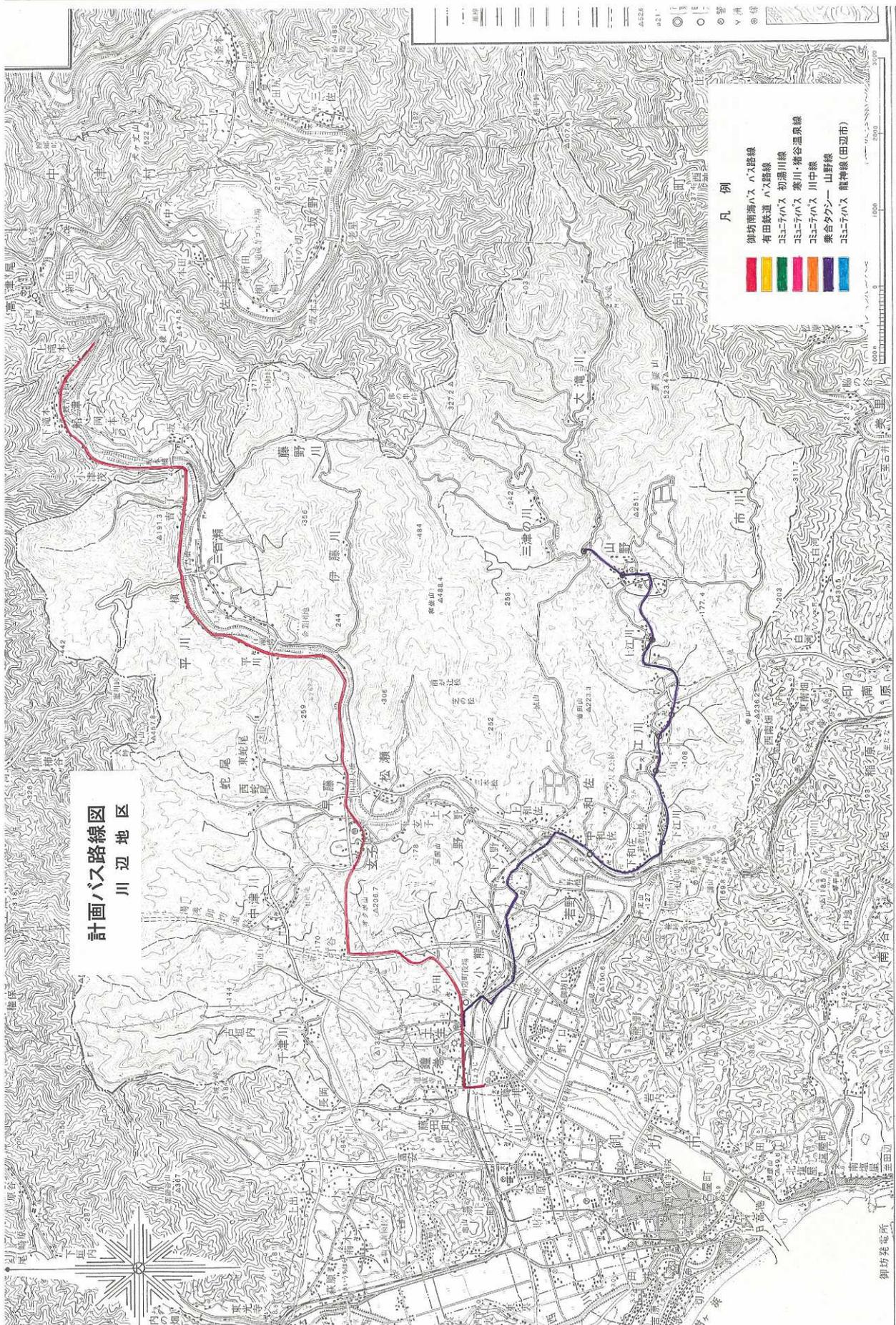
計画バス路線図〔美山地区〕



計画バス路線図〔中津地区〕

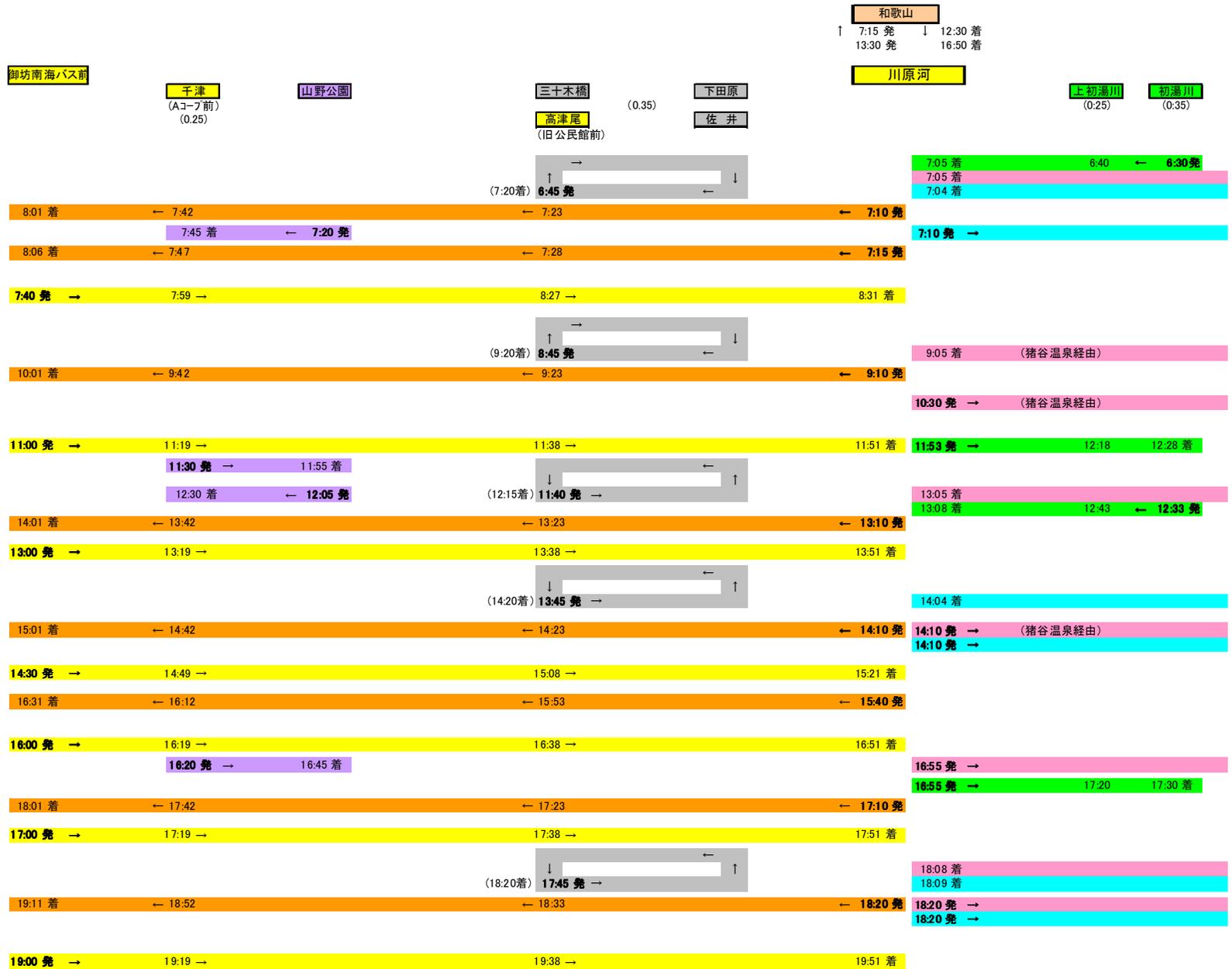


計画バス路線図〔川辺地区〕



此の地図は徳島県田山地蔵院長の承諾を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したもので、

計画 運行便数・時間帯



計画運行便数・時間帯

通学に関するアンケート調査結果

<調査の実施要領>

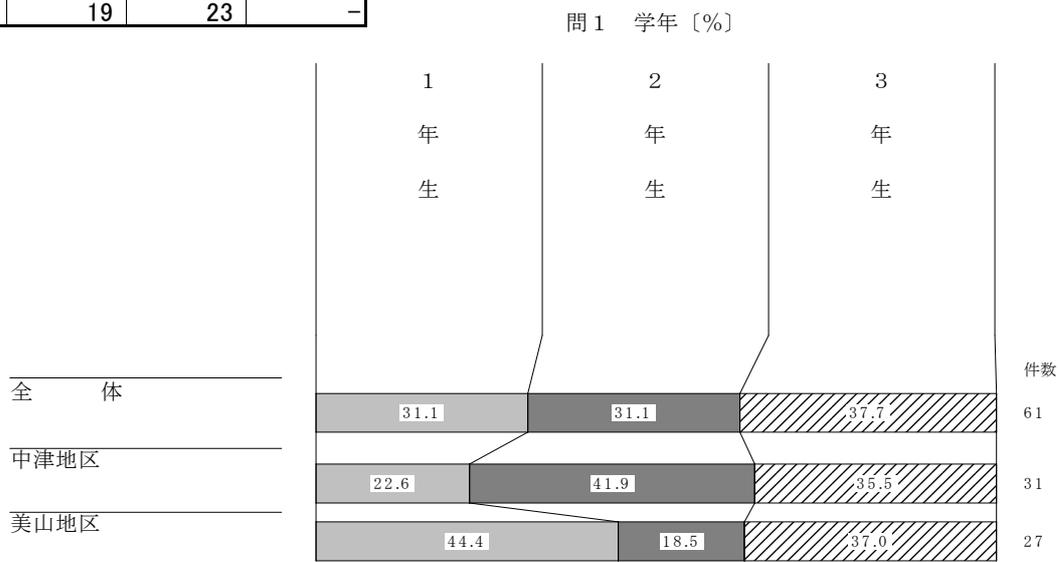
中津地区・美山地区の中学校卒業生を対象に、高校への通学に関する本人と家族の状況・意向を把握し、地域公共交通の円滑化に向けての基礎資料とするため、本調査を実施した。

- 実施時期：平成 20 年 3 月 5 日～31 日
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 対象数：101 件
- 回収数：61 件
- 回収率：60.4%

<高校生本人>

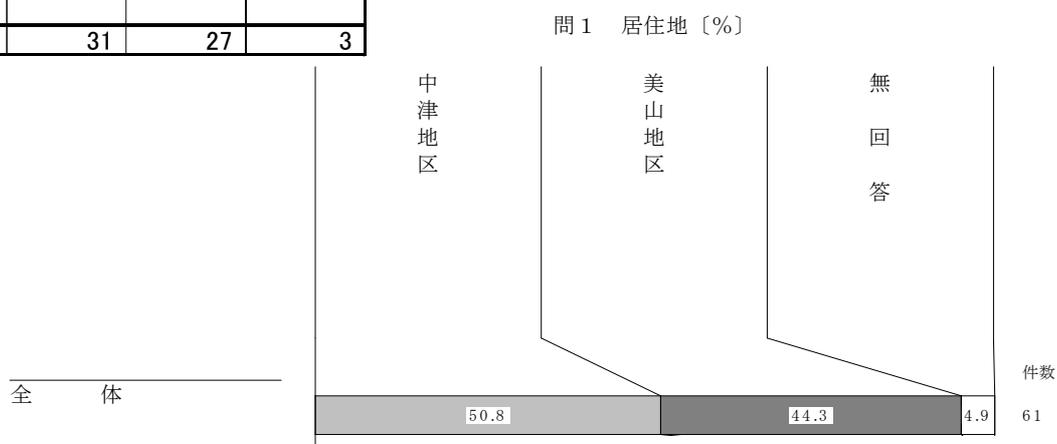
問 1 あなたの学年は。 → 3年生がやや多く、1・2年生は同数である。
美山地区では1年生が、中津地区では2年生が多い。

全 体	1年生	2年生	3年生	無回答
61	19	19	23	-



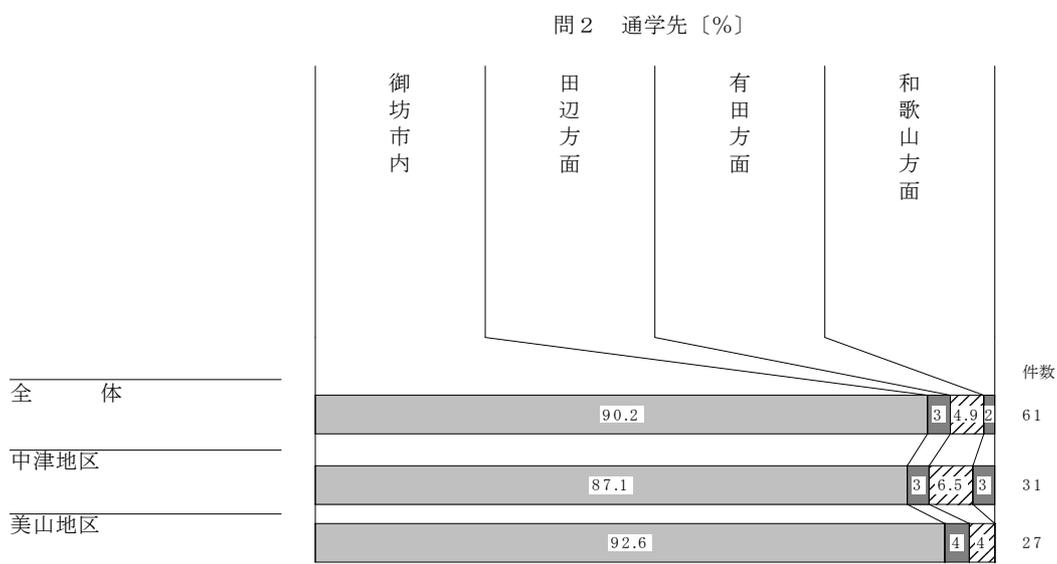
居住地区は。 → 中津地区の回答者がやや多い。

全 体	中津地区	美山地区	無回答
61	31	27	3



問 2 通学されている高校の所在地は。 → 御坊市内がほとんどだが、田辺方面・有田方面・和歌山方面への通学者も中津地区の回答者、2年生で数人ずつみられる。

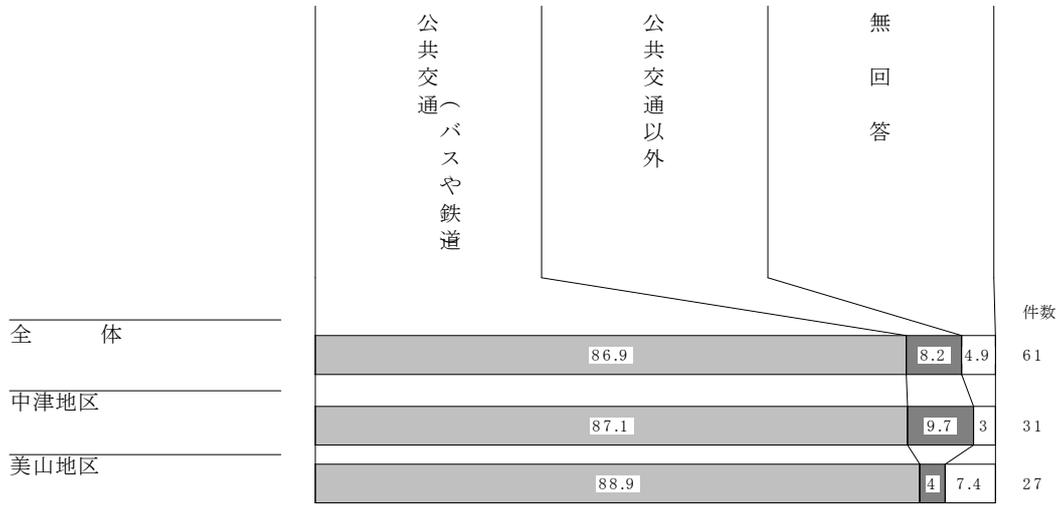
全 体	御坊市内	田辺方面	有田方面	和歌山方面	無回答
61	55	2	3	1	-



問3 何で通学していますか。 → バスや鉄道などの公共交通の利用者がほとんどだが、公共交通以外での通学者が数人みられ、中津地区の回答者の方がやや多い。公共交通以外で通学している回答者の通学先は御坊市内である。

全 体	公共交通 (バスや鉄道)	公共交通以外	無回答
61	53	5	3

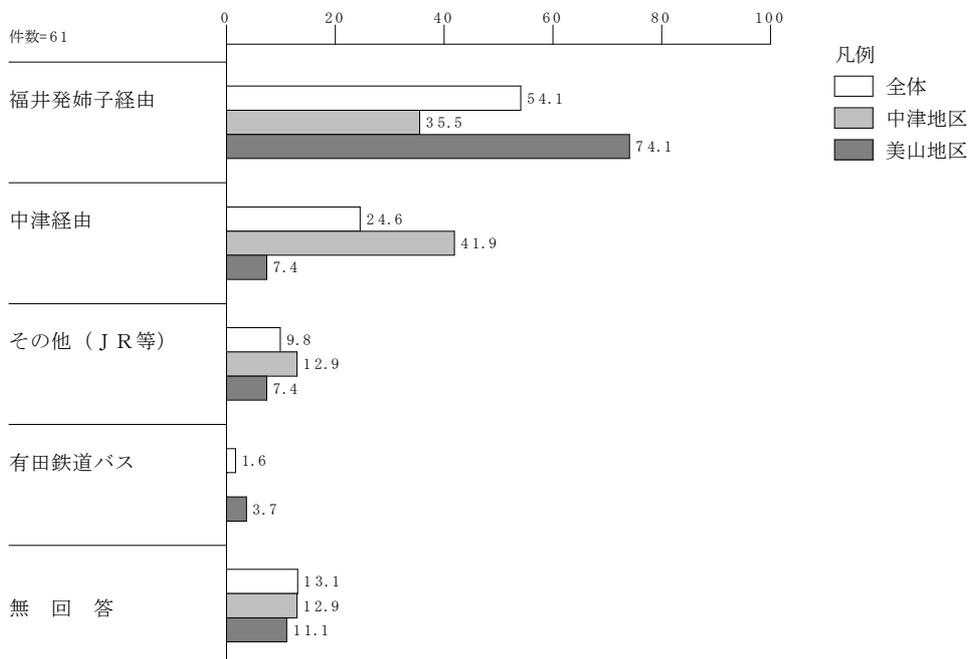
問3 通学手段 [%]



問4 登校する時に利用する公共交通とその時間を教えてください。 → 福井発姉子経由のバスで通学している生徒が多くを占めている。中津地区の生徒と2年生は姉子経由と中津経由の利用者の差異は小さい。その他には鉄道と他のバスの利用がみられる。

全 体	福井発姉子 経由	中津経由	その他(JR 等)	有田鉄道バ ス	無回答
61	33	15	6	1	8
100.0	54.1	24.6	9.8	1.6	13.1

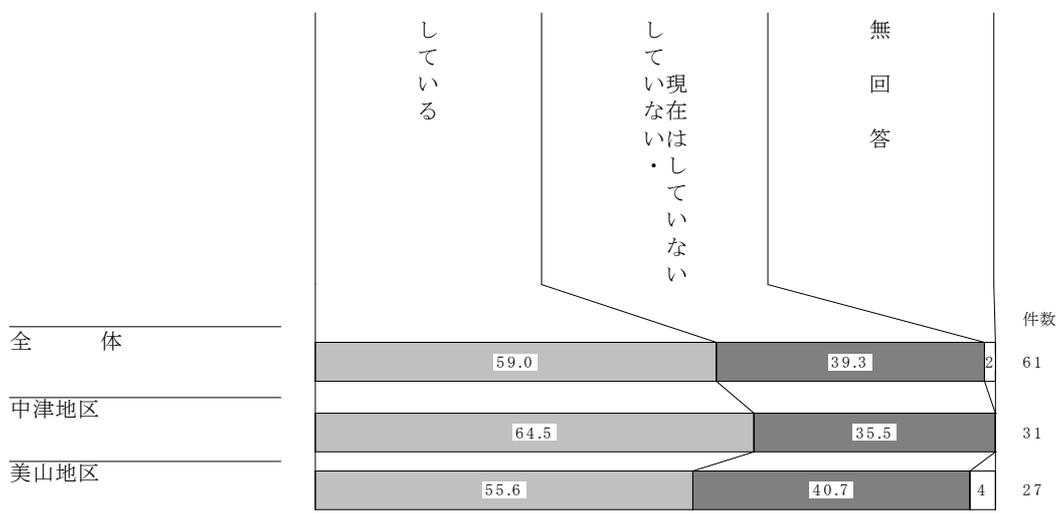
問4 通学先ルート [%・複数回答]



問5 あなたは、現在クラブ活動をしていますか。 → 59%がクラブ活動をしており、中津地区の回答者の方が割合は高い。1・2年生は85%前後がクラブ活動をしている。

全 体	している	していない・ 現在はして いない	無回答
61	36	24	1

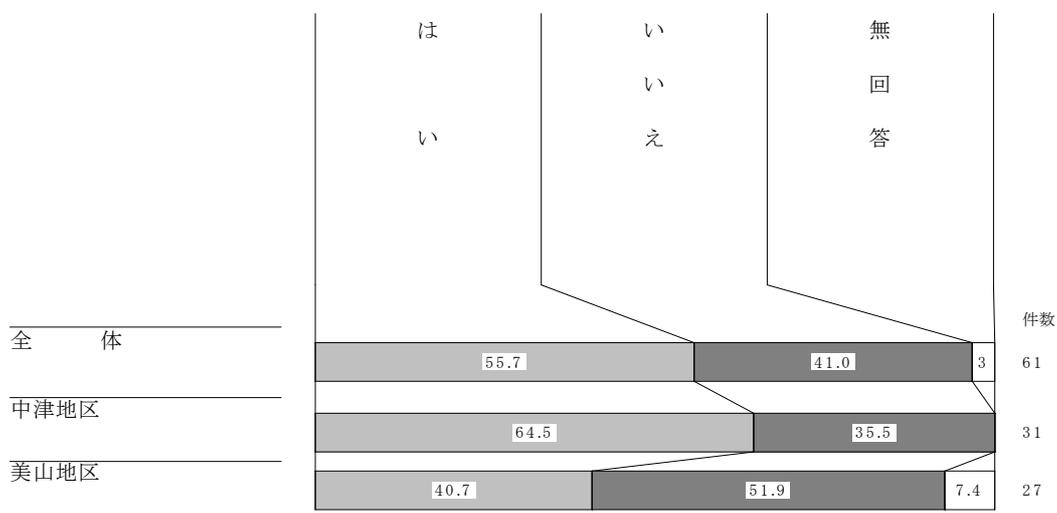
問5 クラブ活動 [%]



問6 登校する時と同じ経路で帰宅していますか。 → 登校と同じ経路で帰宅している生徒が56%で、中津地区は65%と高い。美山地区は違う経路で帰宅している生徒の方が多い。学年が上がると同じ経路で帰宅する割合が高まるが、1年生は63%が違う経路で帰宅している。また、クラブ活動をしている生徒の58%が違う経路で帰宅している。

全 体	はい	いいえ	無回答
61	34	25	2

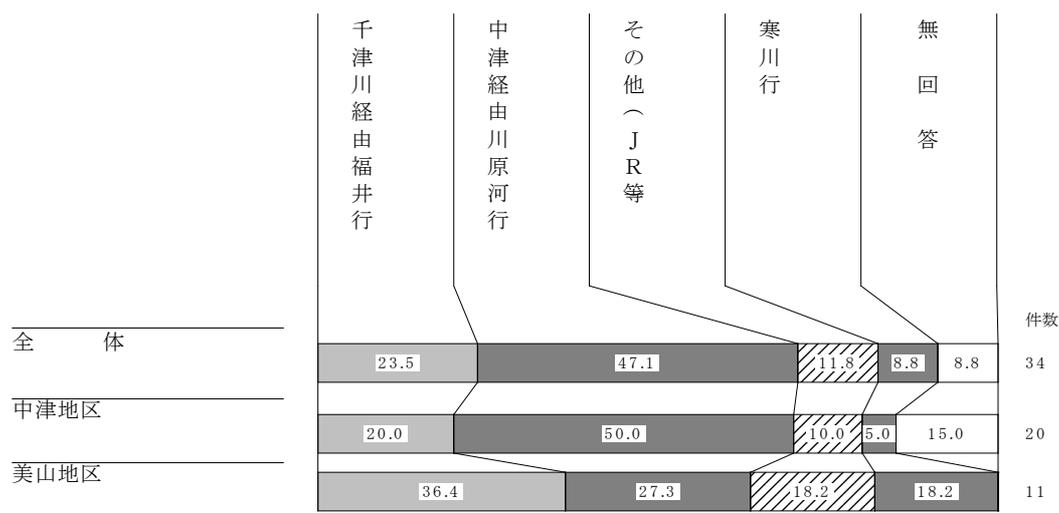
問6 登校と同経路で帰宅しているか [%]



問7 夕方、下校で利用する公共交通の時間を教えてください。 → 美山地区の生徒は福井行の利用がやや多く、中津地区の生徒は川原河行の利用が多くを占めている。学年別では1年生の回答が分かれており、2年生は川原河行が、3年生は川原河に加え福井行の利用者も多い。

全 体	千津川經由福井行	中津經由川原河行	その他(JR等)	寒川行	無回答
34	8	16	4	3	3
100.0	23.5	47.1	11.8	8.8	8.8

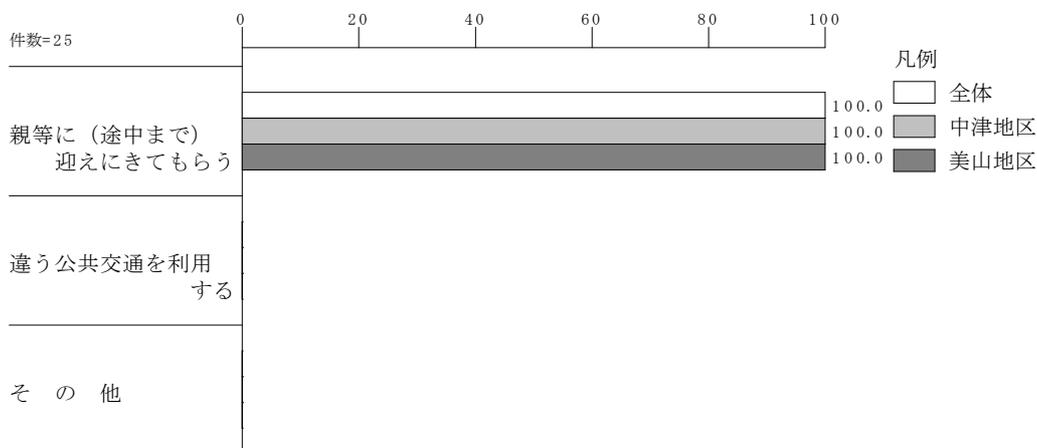
問7 下校ルート [%]



問8 ≪問6で2と回答した方≫どのように下校していますか。 → 登校時とは違う経路で下校している生徒は、親等に(途中まで)迎えにきてもらっている。1年生が多く回答している。

全 体	親等に(途中まで)迎えにきてもらう	違う公共交通を利用する	その他	無回答
25	25	-	-	-

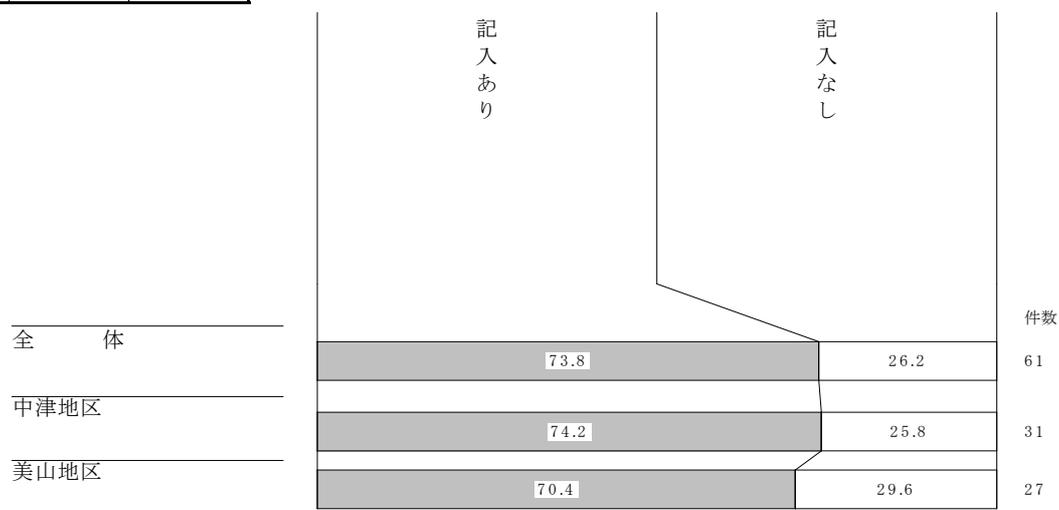
問8 登校時と異なる下校方法 [%・複数回答]



問9 バスや鉄道について、運行時間・ルート、車両、停留所、マナー等で、「こうなったらいいな」「困るな」と思うことがありましたら、記入してください。 → 74%がバスや鉄道の運行についての希望・意見等を記入している。意見では遅い時間帯の運行があるとよいという意見が特に多く、クラブ活動で遅くなり、親が送迎する機会が多いことと意見が関連している。また、朝の登校時のバスについても集中している状況から、時間のこと、本数のことが多くみられる。

全 体	記入あり	記入なし
61	45	16

問9 バスや鉄道の運行について [%]

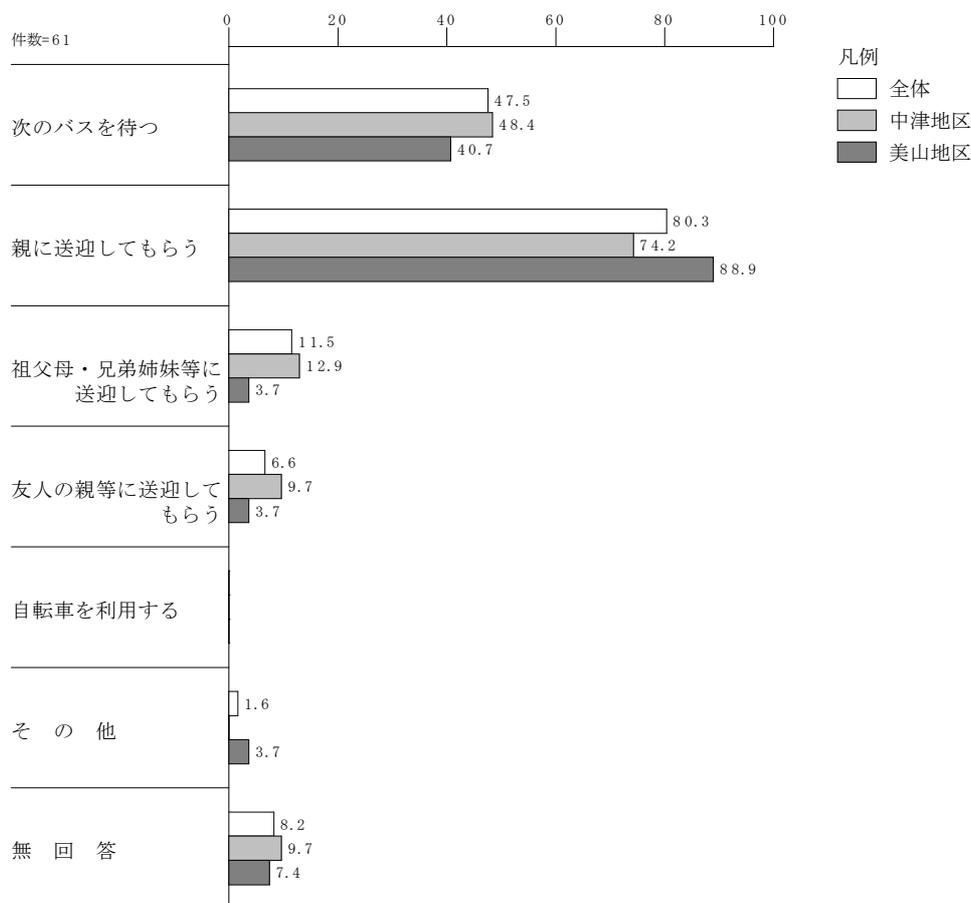


学年	地区	意見
3年生	中津	朝7時半に御坊駅に着くバスがほしい。夜7時頃に島発のバスがほしい。
2年生	中津	夏などもう少しおそい時間のバスがあったらいい、うれしい。
2年生	中津	クラブをしてもバスで帰れるように、遅い時間にも運行してほしい。バス停にイスが無い。
3年生	中津	運行回数を増やしてほしい。
3年生	中津	運行時間を等間隔にしてほしい。運転手の言葉遣いが悪い。
2年生	中津	バスの最終をもっと遅くしてほしい。
3年生	中津	16時40分頃着高津尾のバスが川中までまわってくれたらいい。
2年生	中津	登下校時バスの本数を増やしてほしい。時間通りに来てほしい。
3年生	中津	クラブ活動している時に、もう少し遅い時間の便がほしいと思った。ずっと親に迎えに来てもらったので。
1年生	中津	もう少し遅い時間まで運行してほしい。(御坊発で)
3年生	中津	中津にくるバスがすくないと思う。
3年生	中津	朝の本数を増やしてほしい。
1年生	中津	朝の通学時座れないことがある。家の近くのバス停が利用できない。通学時間と合わない。
2年生	中津	電車とバスの乗りつぎがうまくいかない。本数が少ないのだから、バスが電車に合わせるとかすれればいいと思う。
2年生	中津	下校時のバスの時間が早すぎる。
2年生	中津	JRとの乗りつぎを良くしてほしい。
3年生	中津	最終が早いから遅くしてほしい。本数が少ない。
1年生	中津	授業の終わる時間帯にバスがないのが困る。
2年生	中津	夜間の運行本数を増やしてほしい。
3年生	中津	本当は15時半頃帰りたいけど、高津尾までしか行けないので、御坊で時間つぶしをしないといけないから困る。
2年生	中津	朝のバスの時間を40分ほど早くしてほしい。
2年生	中津	下田原発が7:15ぐらいのがあれば良い。
2年生	中津	バスの最終時間をのばしてほしい。クラブがぎりぎり間に合わず、定期券がもったいないから。例えば19:00ごろまで。
1年生	美山	帰宅時、13時台にバスが運行してほしい。
1年生	美山	クラブ活動の終了時刻が19:00なので、それ以降にも寒川行バスを出してほしい。
2年生	美山	バスについては1時間に1本は運行してほしい。
3年生	美山	時間より早く来ると困る。
3年生	美山	バスの中がうるさい。まあこれは何ということもない。強いて言えば、バスのない時間帯を減らしてほしい。時間帯によってバスの大きさを合わせてほしい。
3年生	美山	もう少し遅い時間のバスがほしい。
1年生	美山	19時くらいにバスがあったらいい。バスの時間が合いにくい。
1年生	美山	島夜8:00時平行きのバスができたらい。
1年生	美山	最終バスが早すぎる。夜7時ごろにほしい。
3年生	美山	最終時間を1時間延ばしてほしい。
3年生	美山	最終が早すぎる。
1年生	美山	停留所に予定時間より早く来るのは困る。19時～19時30分頃に上りのバスがあればうれしいのだが。
3年生	美山	バスの本数を増やしてほしい。
1年生	美山	19時ごろにバスを出してほしい。
2年生	美山	時刻表通りに着けば7時13分発のバスでも電車に間に合うので、できるだけ間に合う事を願う。夕方にもう少し増発してほしいのと、和佐駅を周るコースがあればいいと思う。
1年生	美山	夕方、島16時30分頃に1本増発してほしいのと、17時40分のバスを18時ぐらいにしてほしい。
1年生	美山	バスで帰宅する時に、最終のバスの時間が早すぎるので、19時以降もバスを運行してほしい。
3年生	美山	バスの本数が増えればいいと思う。夕方7時くらいにもう1本ほしい。
3年生	美山	夕方せめて6時台に寒川行きがあれば、クラブ活動ができたな、と思う。本数が少なかった気がする。
3年生	-	バスの運転手の態度がきつい。接客態度がなっていない。バスの本数が少ないため、思っている時間通りに行くことができない。クラブをしていたときは、帰りはバスでは帰れなかった。
2年生	-	登下校のバスで、できるだけ座りたい。特に4月から。
3年生	-	下校時の最終バスの時間が早い。

問10 いつものバスや鉄道に乗れない場合は、どのように登校・下校していますか(しましたか)。 → 親に送迎してもらうが80%と特に多く回答されており、なかでも美山地区では89%と高い。次のバスを待つも48%と多いが、中津地区の回答者の方が若干多い。3年生と御坊市内に通う生徒では次のバスを待つが多く回答されているが、御坊市内以外に通う生徒は全員が親に送迎してもらうと回答している。

全 体	次のバスを待つ	親に送迎してもらう	祖父母・兄弟姉妹等に送迎してもらう	友人の親等に送迎してもらう	自転車を利用する	その他	無回答
61	29	49	7	4	-	1	5

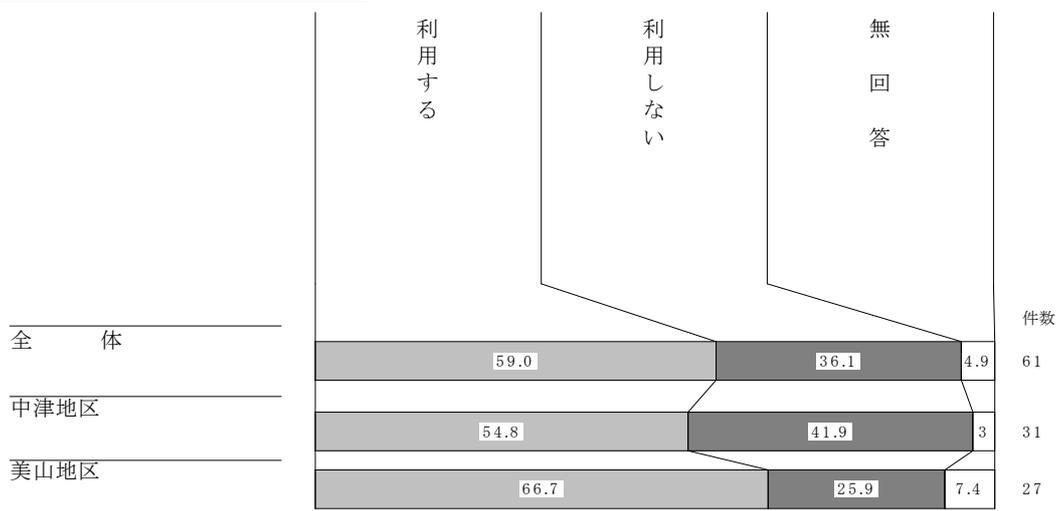
問10 通常のバス等が利用できない時 [%・複数回答]



問11 通学以外の買物や習い事（塾）、通院などで、バスを利用しますか。
 （1つに○。平均的な利用日数を記入） → 利用率は59%で、美山地区では67%と高い。利用者の1ヶ月の利用日数は5日以下が多く平均4.3日である。1年生とクラブ活動をしている生徒の利用率が高い。

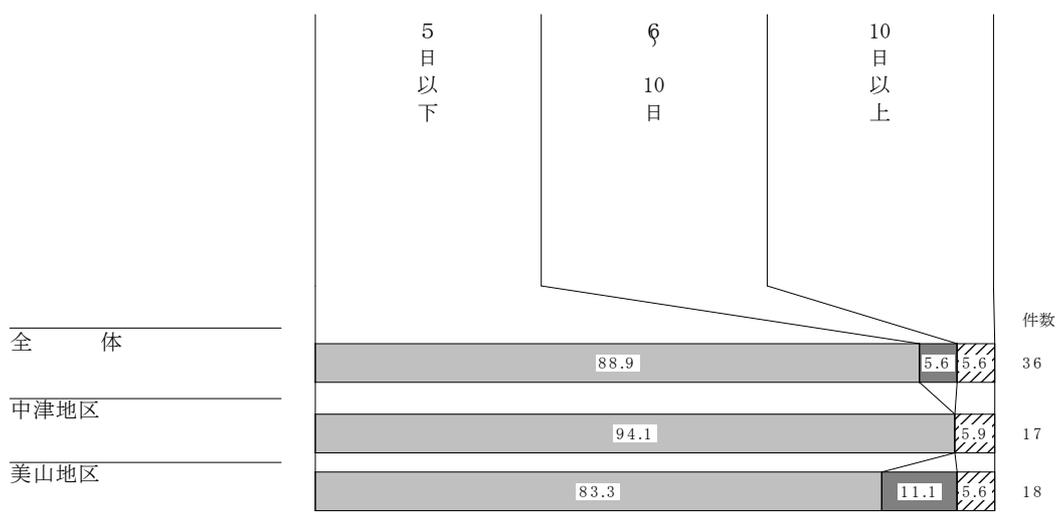
全 体	利用する	利用しない	無回答
61	36	22	3

問11 通学以外のバス利用 [%]



全 体	5日以下	6~10日	10日以上	無回答
36	32	2	2	-

問11 1ヶ月の利用日数 [%]



<保護者>

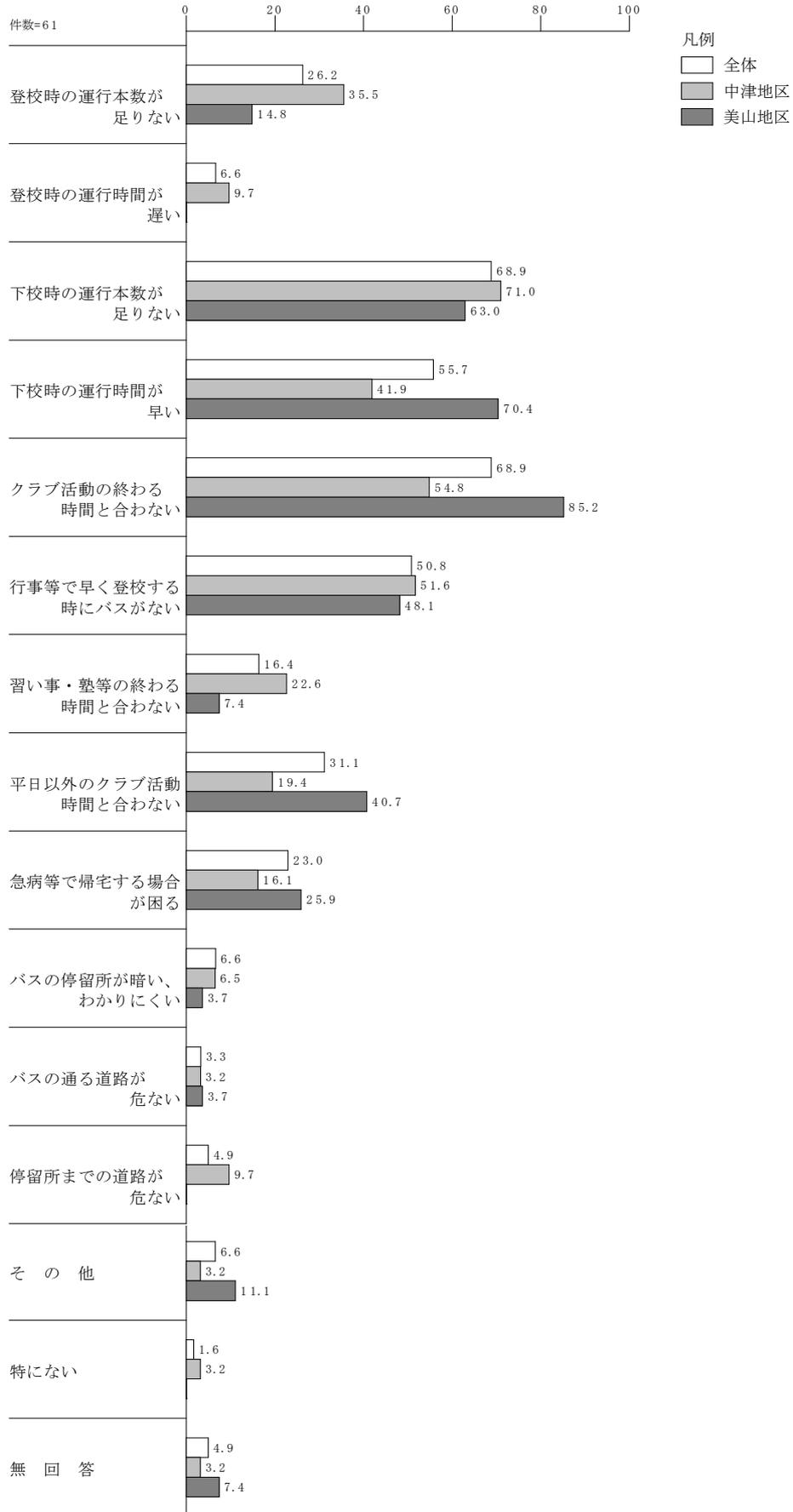
問12 お子さんの通学で、困ることや心配なことがありましたら、お答えください。 → 保護者からは下校時の運行本数が足りない、クラブ活動の終わる時間と合わないが多く回答されている。美山地区の保護者では、クラブ活動の終わる時間と合わないは85%と特に割合が高く、下校時の運行時間が早いも70%と、下校時の運行本数が足りないよりも割合が高くなっている。クラブ活動している生徒の保護者は、下校時に送迎している場合も多いことから、下校する際の公共交通に関する意見が多い。

(件)

全体	登校時の運行本数が足りない	登校時の運行時間が遅い	下校時の運行本数が足りない	下校時の運行時間が早い	クラブ活動の終わる時間と合わない	行事等で早く登校する時にバスがない	習い事・塾等の終わる時間と合わない
61	16	4	42	34	42	31	10
平日以外のクラブ活動時間と合わない	急病等で帰宅する場合が困る	バスの停留所が暗い、わかりにくい	バスの通る道路が危ない	停留所までの道路が危ない	その他	特がない	無回答
19	14	4	2	3	4	1	3

(%)	下校時の運行本数が足りない	クラブ活動の終わる時間と合わない	下校時の運行時間が早い	行事等で早く登校する時にバスがない
全体	68.9	68.9	55.7	50.8
1年生保護者	52.6	73.7	68.4	57.9
2年生保護者	78.9	57.9	52.6	57.9
3年生保護者	73.9	73.9	47.8	39.1
クラブ活動している	72.2	75.0	63.9	61.1
クラブ活動（今は）していない	66.7	62.5	45.8	37.5
登校と同経路で帰宅	61.8	58.8	47.0	41.2
登校と違う経路で帰宅	84.0	84.0	72.0	68.0

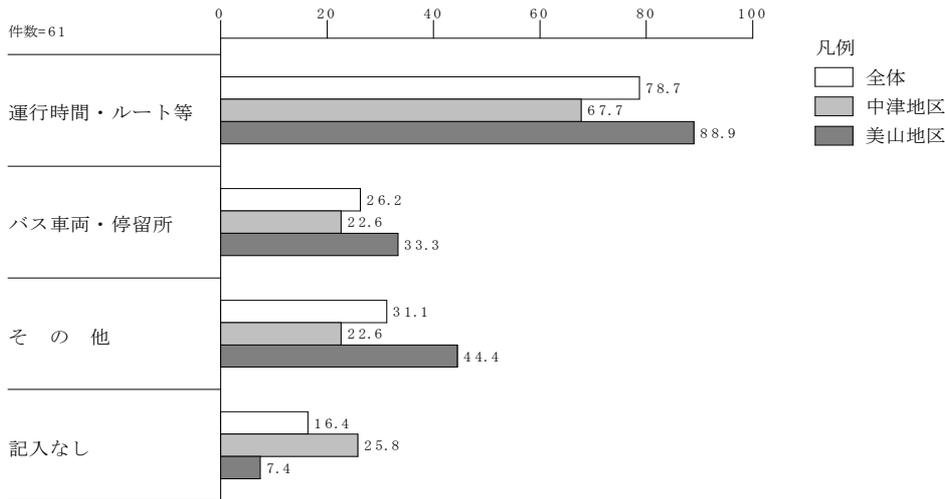
問12 子どもの通学で困ること・心配〔%・複数回答〕



問13 お子さんが通学で利用しているバス等の公共交通について、ご意見・ご要望等をお聞かせください。 → 運行時間・ルート等に関する意見が多くあげられており、美山地区の保護者は運行時間・ルート等の他、バス車両・停留所などの意見も多くみられる。

全 体	運行時間・ルート等	バス車両・停留所	その他	記入なし
61	48	16	19	10

問13 公共交通についての意見等 [%・複数回答]



地区	種別	意見
中津	運行	川中線が少ないので送迎が必要となる場合がある。再度ルートを見直して、時間短縮できるかどうか検討してほしい。
中津	運行	登校時間に2本にしてほしい。
中津	運行	学校終了時にバスが運行していない(5分や10分前にバスが出る)。登校時の運行時間が早い。
中津	運行	登校時の運行本数を増やしてほしい。
中津	運行	クラブなしで帰る時間に川中方面へまわってほしい。最終をもっと遅くしないとクラブは出来ない(バス通では)。
中津	運行	本数を増やしてほしい。登校時は早いので冬が大変。
中津	運行	帰りの便、最終17:40島発は早すぎる。クラブ活動(特に運動部)が終わる19時の便がほしかった。
中津	運行	下校時の運行時間をもう少し遅くしてほしい。
中津	運行	クラブや塾などで残った場合、朝はバス通学できるが、帰りは迎えに行かなければならない。最終のバスの時間がもっと遅くなれば良いと思う。
中津	運行	中津経由のバスが尚更少ない。
中津	運行	利用する人が少なくなっている中、本数ルートについても難しくなっていると思うが、高校生にとって必要な交通手段なので、人数に関係なく確保してほしい。
中津	運行	三十木橋7:20のバスは美山から混雑しているので、運行本数を増やしてほしいと思う。下校時の運行時間が早いので、もう少し遅くしてもらおうか、運行本数を増やしてほしいと思っている。
中津	運行	登校に合わせて、もっと早い時間にバスを運行してほしい。クラブ活動が終わっても利用できる時間に運行してほしい。
中津	運行	学校の終わる時間に合わせてほしい。試験の時に帰りのバスがない。
中津	運行	学校が終わって川中方面へのバスの時間を早くしてほしい。本数をふやしてほしい。
中津	車両等	日中の走行バス車両は小さな小型バス(マイクロバス)みたいなものでもいいのでは。
中津	車両等	停留所に屋根がほしい。
中津	車両等	本川橋でとまっていたが、向いの道にとまってほしい。
中津	車両等	朝、遅い株井峠を下ってくるバスは、通路が狭く、高津尾からだ1時間近く立ったままとなる。改善を願いたい。
中津	車両等	7時過ぎのバスは御坊までの人でいっぱいなので、もう少し、次のバスとの間にもう1本あればよいのだが。無理とは思う。
中津	車両等	なるべく多くの人が座れるようにしてほしい。
中津	車両等	朝の通学時間帯のバスは座席が多い車両にしてほしい。

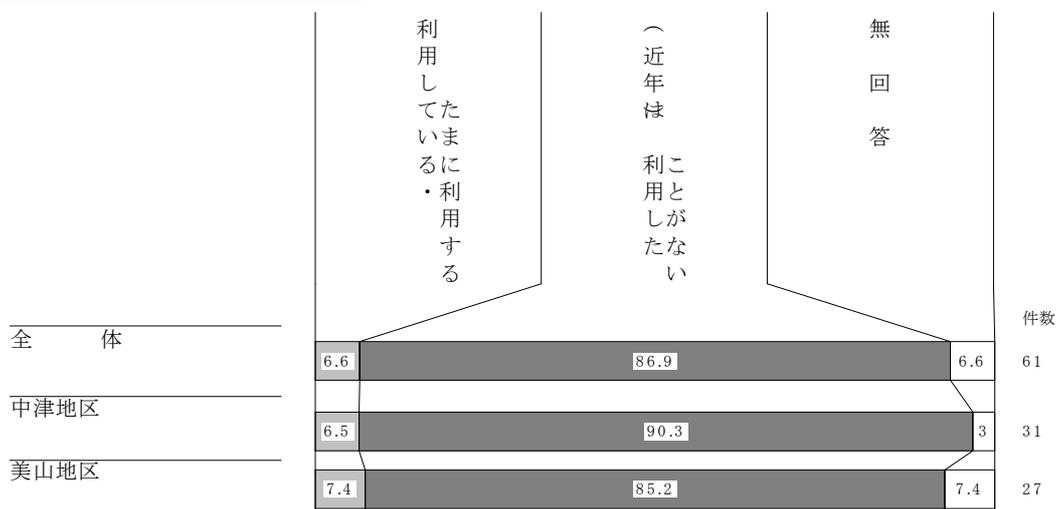
地区	種別	意見
中津	他	1ヵ月に5000円ぐらいにしてほしい。(年間16万は高い)
中津	他	バス料金、二人になるととてもたいへんなので、なんとかもう少し安くしてほしい。
中津	他	高すぎると思う。
中津	他	年間14万あまりの定期券購入は負担が大きい。(補助の対象外だったため)他兄弟の学費とかもあり、年収だけで判断されて困った。
中津	他	年間のバス定期代の負担が大きい(年間15万円程度)。補助があるが対象とならないから。帰りは迎えとなる為、ガソリン代も加算される為。
中津	他	料金はもっと安いとよいのだが。
中津	他	電車とバスの乗り継ぎがうまく行かない。(電車の停止時間とバスの出発時間、本人の移動時間もあまりうまくいかない。)電車を降りてとび出して来てもバスが行ってしまうことがある。
美山	運行	朝夕の登下校時など運行本数を増やしてほしい。行事等で早く帰る時バスが2時間位ない時がある。
美山	運行	下校時(クラブ活動後)に乗れるバスがないので、もう少し遅い時間の運行を考えてほしい。
美山	運行	川原河より寒川方面のバスが10月より廃止されるとのこと。朝・昼・夕の3往復は確保してほしい。
美山	運行	運行時間を、クラブ活動やテスト期間中の時間(午前で終了)に少しでも合う様に、時間等をもう少し合わせてほしい。
美山	運行	クラブ活動の終わる時間頃にバスを出してほしい。
美山	運行	午前中ー1本、夕方ー御坊発ー18:00に到着
美山	運行	クラブ活動をすると最終バスで御坊17:30頃というのはつらい。1年分の定期代がもったいない。
美山	運行	下校時のバスの本数が足りないなので、迎えに行く事が多い。もう少し遅い時間帯にバスを走らせてほしい。
美山	運行	平日と土日の時間が違うので困る事があった。
美山	運行	クラブ活動が終わったあと、乗ってこられる便があるとうれしい。(御坊を20時頃出発便)
美山	運行	御坊からの最終を19:30にしてほしい。
美山	運行	御坊から美山行き奥まで路線バスの時間で夕方6時以降の1本あれば、クラブ活動を思う存分できるので、お願いしたい。
美山	運行	御坊からの最終を19:30にしてほしい。
美山	運行	クラブをしているので、(特に平日)最終便をもう少し遅くに運行してほしい。(親等いつも子供の帰り時間に合わせられるとはかぎらないため)
美山	運行	夕方の便数を増やしてほしい。例えば、御坊発17:00、18:00、19:00、20:00頃まで運行してほしい。ルートについては幹線道路で良いと思う。(停留所までは徒歩及び自転車又は送迎が可能)
美山	運行	平日2往復は少ない。
美山	運行	クラブが遅くまでかかるので、もう少し遅い最終がほしい。
美山	運行	17:45が最終なので、クラブが終わるまで出来ず、試合前等困る。親が迎えなければならず、親が居ない時は早くクラブを終了しなければならない。
美山	運行	夕方の本数を増やしてほしいと思う。それと、和佐駅方面にまわるバスがあればと思う。
美山	運行	運行時間としては、夕方せめてもう1本増発してほしい。御坊18:00頃出発する便があればうれしい。ルートとしては、和佐駅方面に廻る便もほしいと思う。
美山	運行	下校時の運行について検討して頂きたい。クラブ活動・塾等に関し、バス利用は必ずと言っていい程不可能なので。
美山	運行	今より1時間遅いバスがあれば助かる。
美山	運行	下校時の運行時間が早い。遅い時間のバスがほしい。

地区	種別	意見
美山	車両等	停留所に屋根があればいいと思う。
美山	車両等	自宅より約3km
美山	車両等	一応、どこでも乗せてくれるとの事で、乗る事については何も無い。
美山	車両等	バス車両はマイクロバスより小さいのでも良いと思う(御坊発)。朝の通学の時は人数が固まると思うので、大きめのバスを。
美山	車両等	運転手さんによって早く荒っぽい時と、ゆっくりしすぎる時があるらしい。乗り降りの確認をした方がいいと思う。
美山	車両等	雨の日、濡れる。
美山	車両等	登校時のバスは混雑して川原河くらいから座れない状態。もう少し大型のバスを運行してほしい。
美山	車両等	テスト期間中、下校の時間が早くなるので、バスが小さくギュウギュウ詰状態だった。停留所に屋根があれば、バス待ちや自転車を置くのに便利と思う。
美山	他	料金は安くなればありがたい。
美山	他	定期券を忘れた時に、改めてバス代1000円が要るのはつらい。定期購入者として扱ってほしい。
美山	他	定期券がもう少し安くなれば。
美山	他	定期券がもう少し安くなれば。
美山	他	料金は安い方がいいが、値上げは仕方がない。バスと鉄道の乗り継ぎは、特に問題はないと思う。バスから鉄道、鉄道からバスという乗り継ぎを利用している人はそんなになんないと思う。
美山	他	御坊方面と比べて料金が高い(補助がない)。
美山	他	定期券を忘れた時も乗らせてほしい(別料金なし)。
美山	他	電車より高額。
美山	他	電車に乗り継ぐのにもっと時間を考えてほしいと思う。
美山	他	年間の定期券を買っても、クラブ活動をするとうりには利用できないので、割高に感じる。
美山	他	料金はとても高い。
美山	他	仕方ないが、料金は高い。
-	運行	定期テスト期間中に、本数が少ないので困った。
-	運行	クラブ活動を最後まですると、最終の時間に間に合わない。最終のバスの時間を遅らせてほしい。(もう一本、遅いのを増やしてほしい)
-	運行	クラブ活動の終わる時間と最終バスの時間が合わないで、車で迎えに行かないといけないことがある。

問14 保護者の方ご自身は、お子さんが利用しているバス等を利用されていますか。 → 保護者のバス等の利用率は低調で、(近年は)利用したことがないがほとんどである。

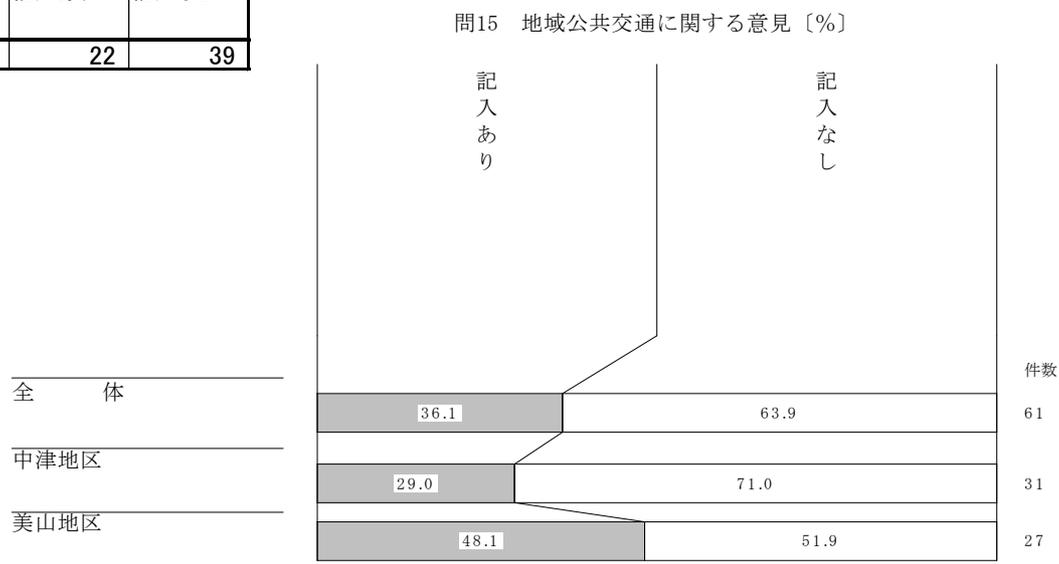
全 体	利用している・たまに利用する	(近年は)利用したことがない	無回答
61	4	53	4

問14 保護者のバス利用 [%]



問15 日高川町では、関係機関に協力いただきながら「地域公共交通」について検討をしています。地域全体の公共交通に関してご意見等ありましたら記入してください。 → 36%が地域の公共交通に関する意見を記述しており、なかでも美山地区の保護者で記入率が高い。意見としては、最終バスの運行時間の延長に加え、地域交通の確保に向けての工夫が求められる意見がみられる。

全 体	記入あり	記入なし
61	22	39



地区	意見
中津	やはり川中線がなくなるということは、学生はもちろん、通院されている方やお年寄りでバスの交通機関のみに頼る方もいると思うので、困る。登下校の時間帯は特に、減られるより増やしてほしいぐらいである。日高川交流センターが完成し、ますます人の流れを考えるとバス運行を続けてほしい。
中津	登校時の運行本数を増やしてほしい。
中津	とにかく料金が高いと思う。
中津	クラブ活動をする、どうしても時間がおそくなるので、バスを利用できない。
中津	高津尾で乗り換えがある場合はいいのだが、高津尾～船津方面の場合はいつも車で送迎しないといけないので、考慮してほしいと思う。
中津	もう少しバスの本数があればよいのだが。バイトをしたいと思っても、帰りのバスがないので、迎えにいか、やめるしかない。
中津	小中学生のスクールバスを利用して、地域住民が利用できるような運営をして頂けたら、と思う。
中津	町内から御坊市内あるいは市外へ電車で通勤・通学して、夜遅く帰宅する家族を迎えに行っている人はたくさんあると思う。御坊市内の高校の近くから御坊駅前→川原河ぐらいまで、町内を回って運行してくれる、乗り合いタクシー的な、ワゴン車ぐらいのでもよいから、夜を重点的に何か各地域へ運行する公共交通があったら便利だと思う。
中津	定期バス路線でない谷間の地域にも、公共の交通手段を。
美山	下校時のバス運行が無理であれば、遅い時間帯に共同で利用できる交通手段を考えていただければありがたい。乗合タクシーのようなものでも。
美山	新聞の朝刊は、南海バスにて各地区に運搬されており、バス運行がなくなることにより、運搬の手立てが無くなるのでは、と不安である。
美山	乗客が少ないのはわかるが、もう少し本数を増やしてほしい。次のバスの時間まで、長い間待っている(特にお年寄り)を見かける事がある。
美山	現在、私の子供は御坊でアパートに住み、そこから高校に通学している。できれば自宅通学をさせたいのだが、クラブ活動をしているので帰りのバスに乗れない。バス停から自宅まで約3kmほどあり、不便である。それに学校が早く終わった時に、地元に来るバスがないのが不便。
美山	いつも通学に利用させてもらって3年がすぎた。その間思った事は、最終バスの早い事はもちろんのこと、最終バスを川原河止で回送するが、我が子は後部座席に寝ていたため、また船津まで乗ってしまった。最終確認してほしい。そしてある時は遅れぎみに最後乗車した時、かばんをはさんだまま100m程走ったらしい。安全確認の徹底、安全運転もよろしく願いたい。
美山	学生や運転しない老人の方などには、特に必要な公共交通なのでこれからも充実してほしい。
美山	寒川、福井行きまでの路線バスがあるという安心感は、当地でくらししている人達にとって、とても重要である。バスの運転手さん達にもずい分、子ども達がお世話になった。教育的価値としての路線運行を考えて頂けるとうれしい。
美山	高齢化が進む中、バスの通らない所等へは1日1往復でも良いので、コミュニティバスのようなものを走らせてほしい。自宅から買物をしたり、病院へ行ったりして、帰宅できるような時間帯で。
美山	路線バス(幹線)とコミュニティバス(支線)と組み合わせる様な方法で、小・中・高及び、保育所まで利用できる様なしくみにできないだろうか。
美山	バス代が高い。下校時のバスをもう一台増やして欲しい。夏場、クラブ活動を遅くまでしているので、乗り遅れたりしたら迎えに行かなければならない。親が居ない時、困る。
美山	秋ぐらいに、南海バスの運行が無くなるといった話を聞く事がある。会社の運営等でやむをえない所があるのだけれど、万が一の場合は、町の協力をお願いしたいと思う。
美山	秋ぐらいに、南海バスの運行が無くなるといった話を聞く事がある。会社の運営等でやむをえない所があるのだけれど、万が一の場合は、町の協力をお願いしたいと思う。
美山	現在寒川地区に住んでいる。通学は無理なので下宿させている。食費他、通学に比べ負担が大きいので困る。寒川発のバスが朝早くにあれば充分通学できると思うのだが。検討してほしい。

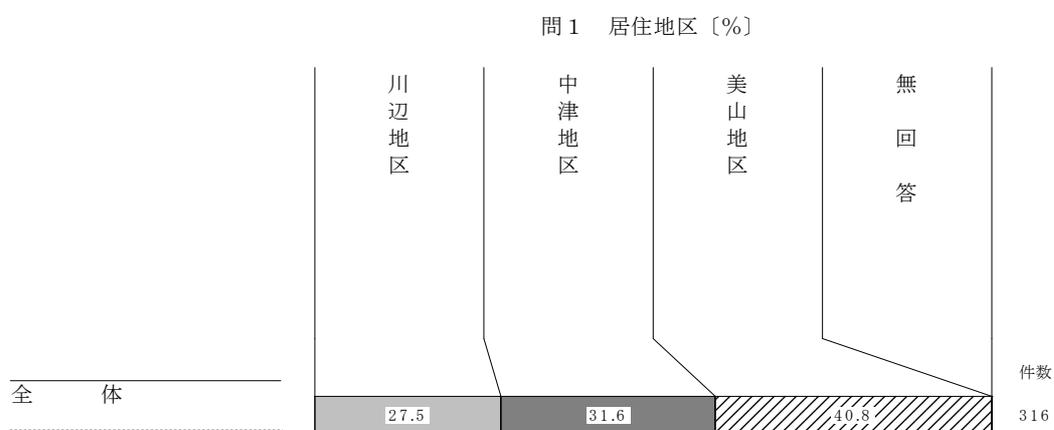
住民のバス運行に関するアンケート調査結果

<調査の実施要領>

地域住民のバス運行に関する状況・意向を把握し、地域公共交通の円滑化に向けての基礎資料とするため、本調査を実施した。対象者は行政区単位に無作為抽出した。

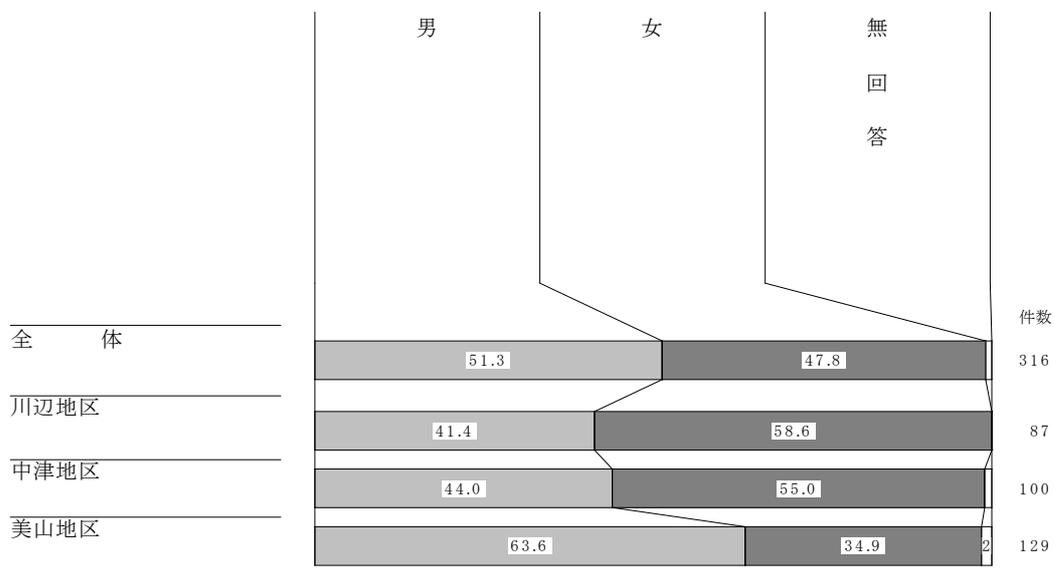
- 実施時期：平成 20 年 5 月 7 日～20 日
- 調査方法：区長による配布・回収
- 対象数：323 件
- 回収数：317 件
- 回収率：98.1%

問 1 居住地区は。 → 回答者のなかでは美山地区がやや多い。

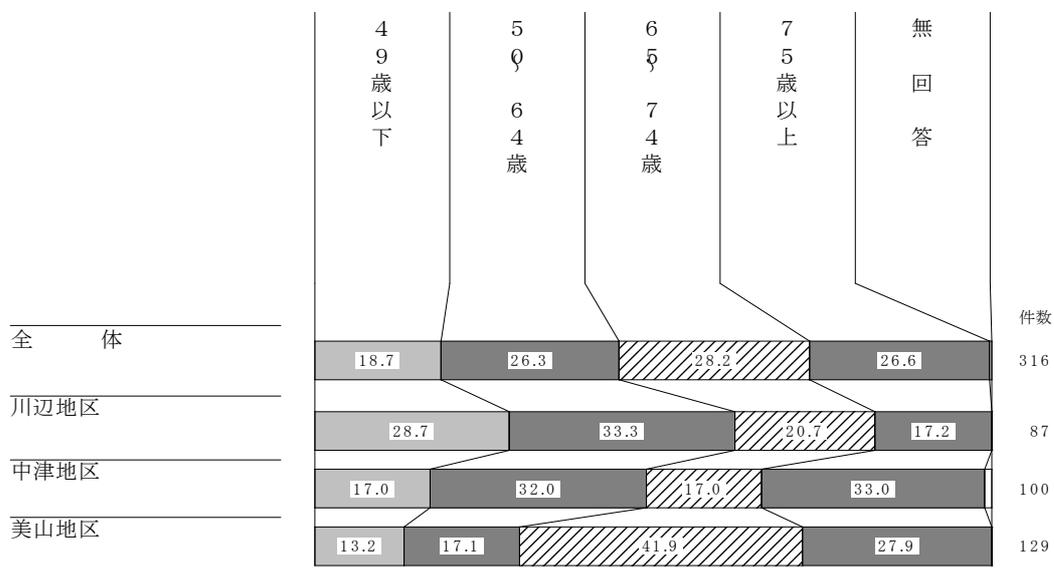


問2 性別・年齢は。 → 全体では男女差はほとんどみられず、川辺地区と中津地区は女性の方が多いが、美山地区では男性回答者が60%を超えている。50歳以上の回答者が多く、回答者の平均年齢は63.3歳である。川辺地区は50～64歳が多いが、中津地区は50～64歳と75歳以上が多く、美山地区は65～74歳の回答者が多い。

問2 性別 [%]

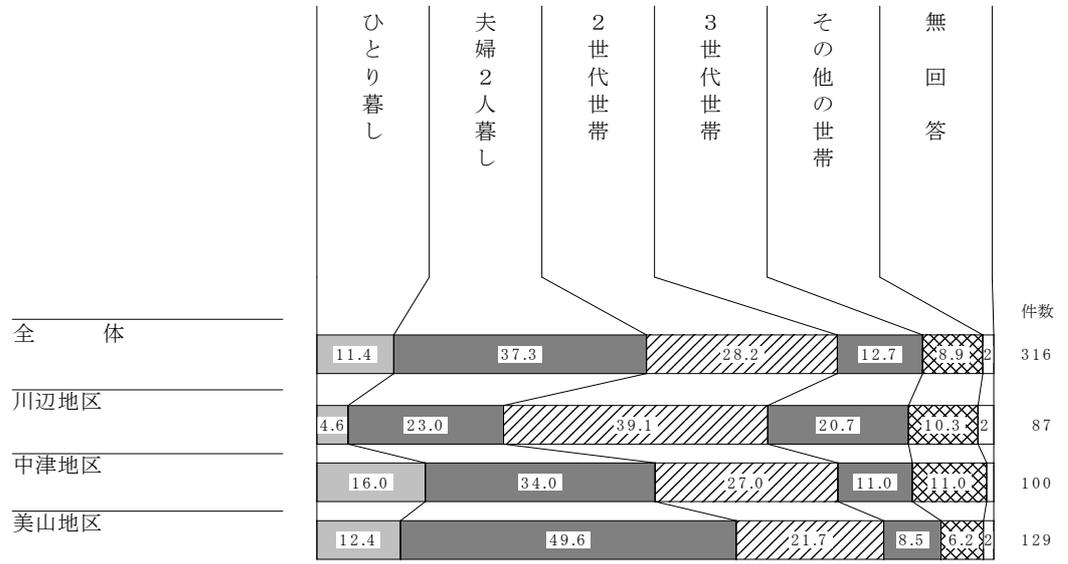


問2 年齢 [%]



問3 世帯構成は。 → 全体では夫婦2人暮らしが37%と多く、特に美山地区は半数近くが夫婦2人暮らしである。川辺地区は3世代世帯が39%と多い。ひとり暮らしは女性が多く、夫婦2人暮らしは男性や65～74歳の回答者で多くみられる。

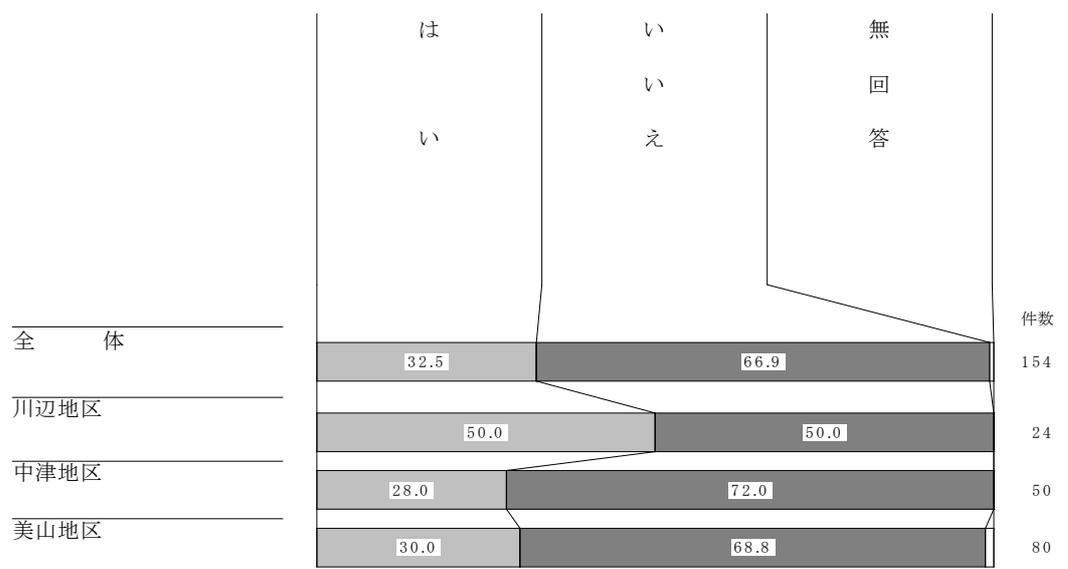
問3 世帯構成 [%]



2世代世帯	3世代世帯
平均 4.1 人	平均 5.2 人

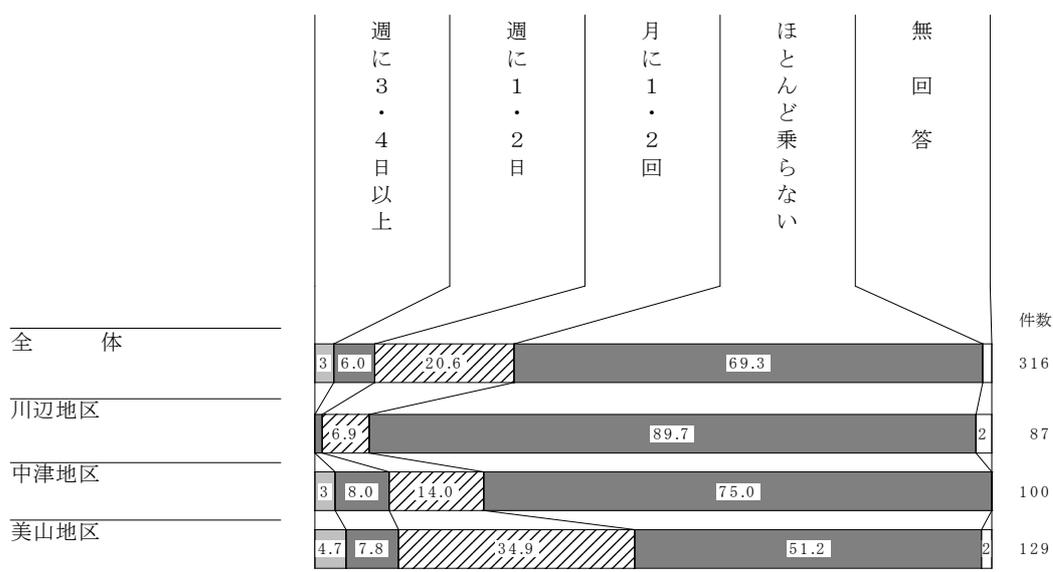
問4 <問3で1・2を回答した方>親や子どもの世帯は、近所に住んでいますか。 → 川辺地区では同程度であるが、中津地区と美山地区はいない割合が高い。

問4 近隣に居住する家族 [%]

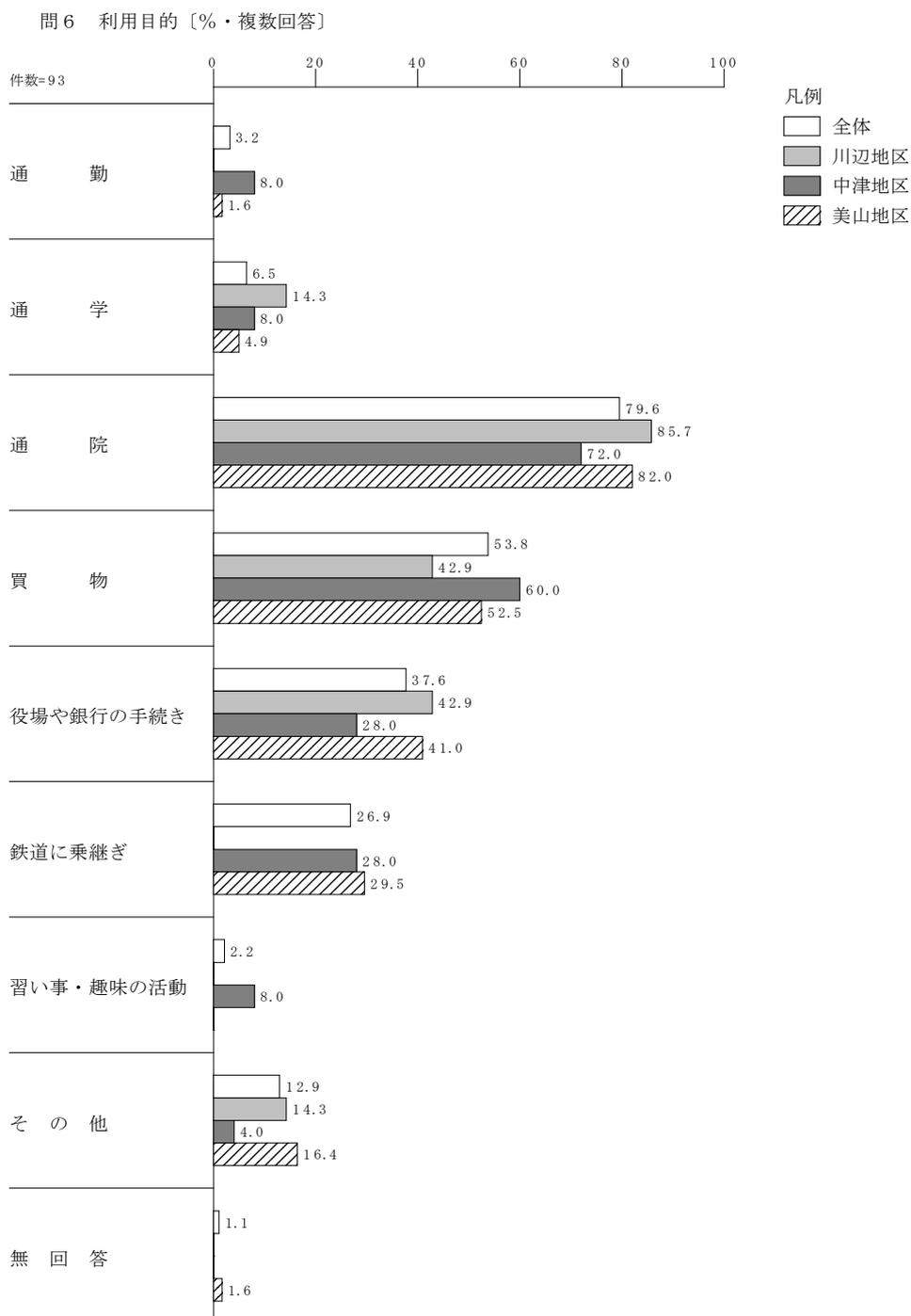


問5 日頃、外出にバスを利用されますか。 → 各地区でほとんど乗らないが多く回答されており、特に川辺地区は特に高い。利用率は29%で、美山地区では月に1・2回が35%回答されている。64歳以下は男女ともにほとんど乗らない割合が高いが、65歳以上は利用率が高まり、月に1・2回が65～74歳は28%、75歳以上は38%である。なかでも、65～74歳の女性で46%、ひとり暮らしで44%と割合が高い。

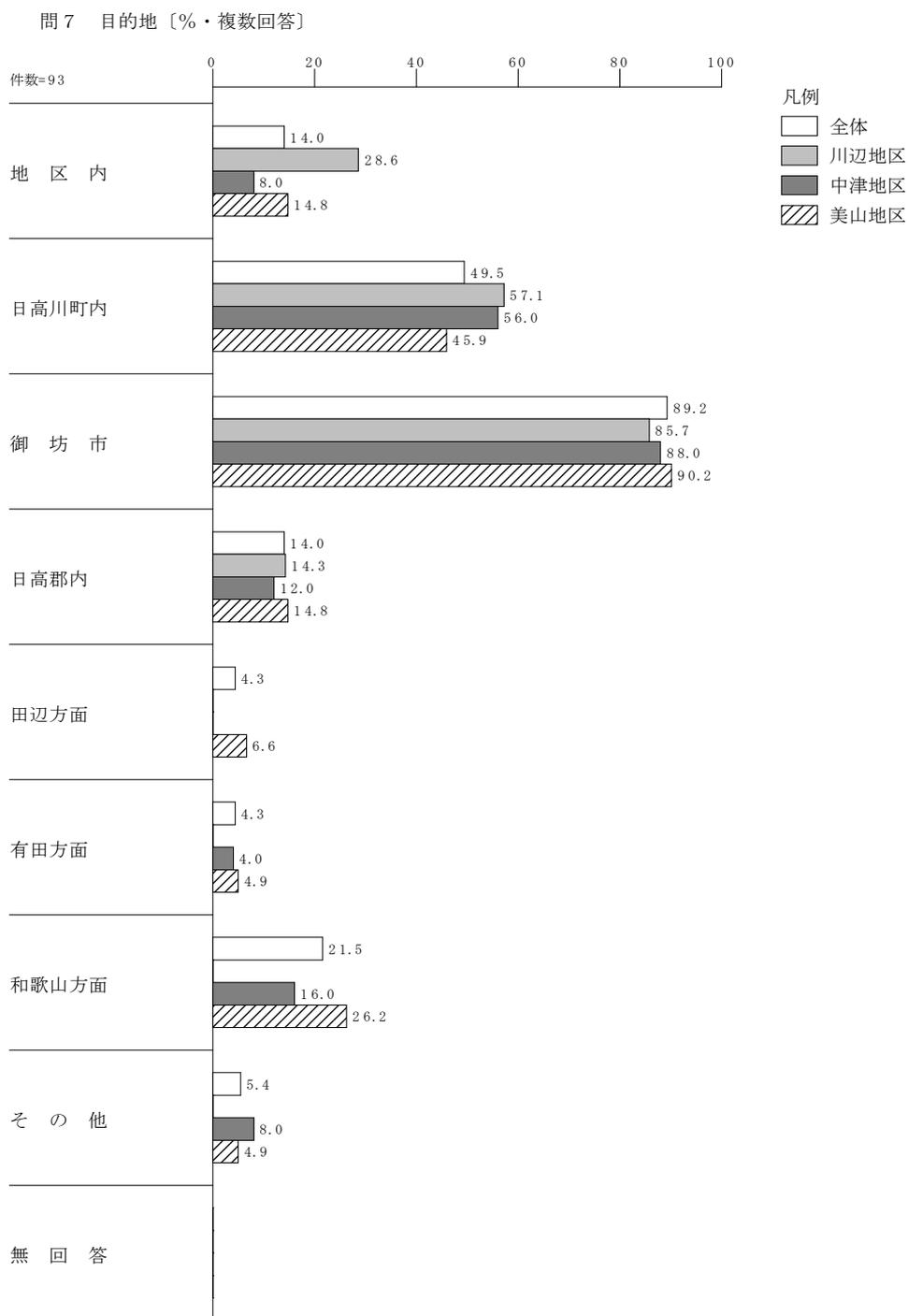
問5 外出時のバス利用 [%]



問6 <問5で1～3を回答した方>バスを利用してどこに行きますか。バスの利用目的をお答えください。 → 29%の利用者の主な利用目的は通院が80%と大半を占め、ついで買物が54%、役場や銀行の手続きが38%、鉄道に乗継ぎが27%回答されている。ひとり暮らしと夫婦2人暮らしの回答者では通院が85%前後と特に多く回答されている。

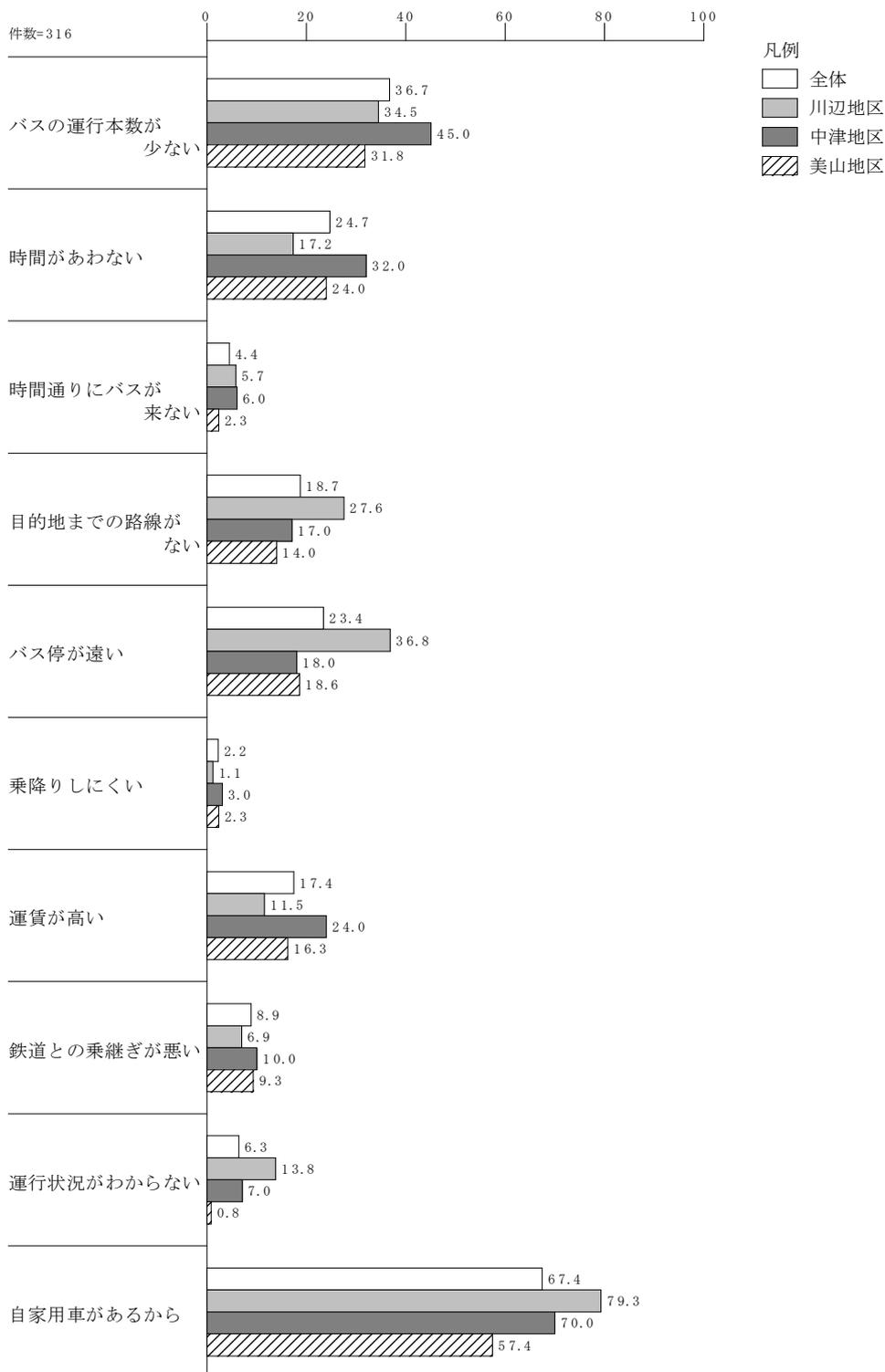


問7 <問5で1～3を回答した方>バスを利用してでかける目的地はどこですか。 → 御坊市が各地区で特に多く回答されており、日高川町内が50%で続いている。日高川町内の利用は、ひとり暮らしの回答者で多く回答されている。

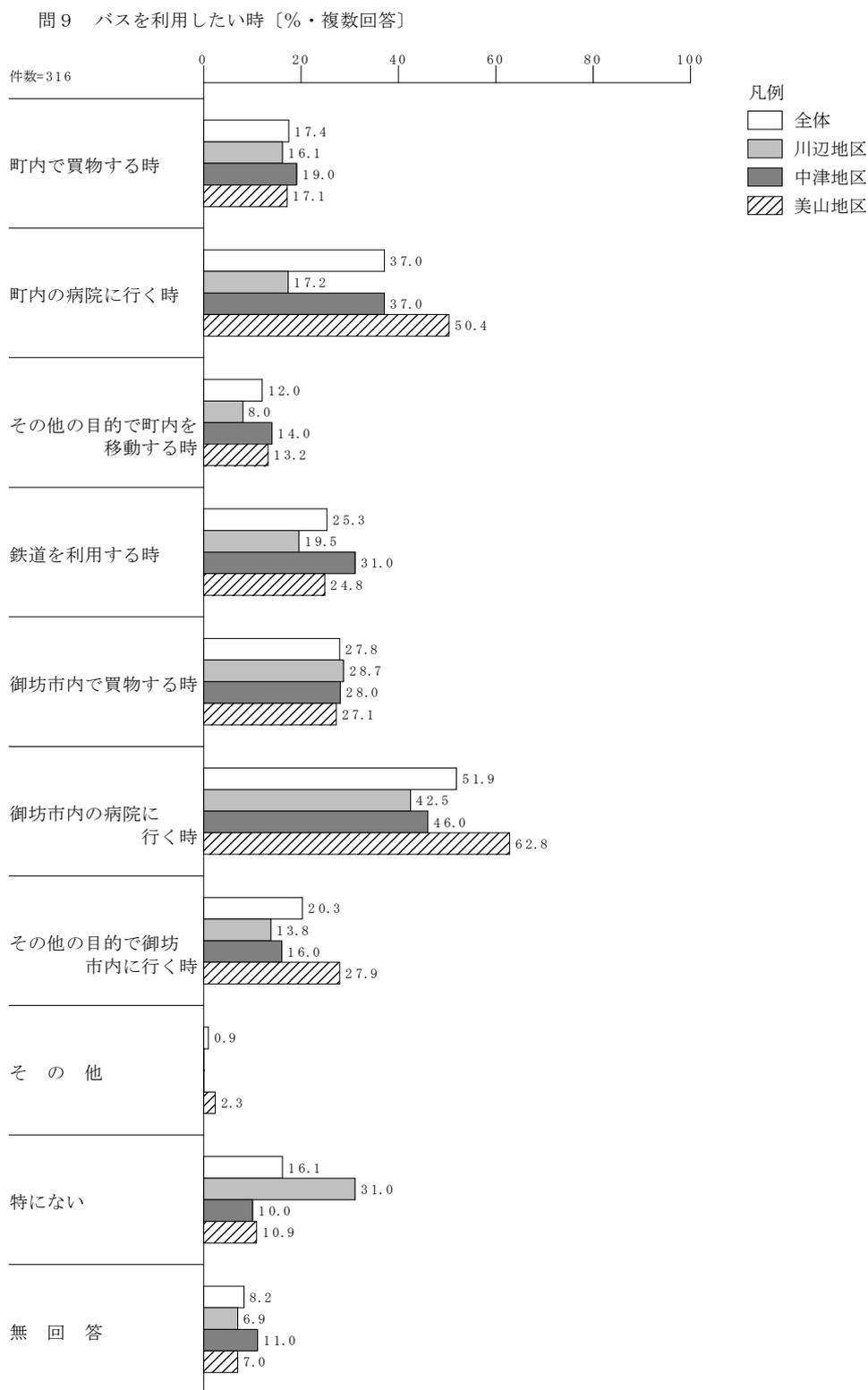


問8 バスが不便だと思う点、利用しない理由はどのようなことですか。 → 自家用車があるからが67%と特に多く回答されており、なかでも64歳以下は80%を超えており、川辺・中津地区で多く回答されている。バスの運行本数が少ないが続いているが、中津地区で割合が高く、時間があわないも多く回答されている。川辺地区ではバス停が遠いや目的地までの路線がないという回答もみられる。バスを利用していない回答者では、自家用車があるからが多く回答されており、バスの運行本数が少ない、時間があわないはバス利用者の割合が高い。

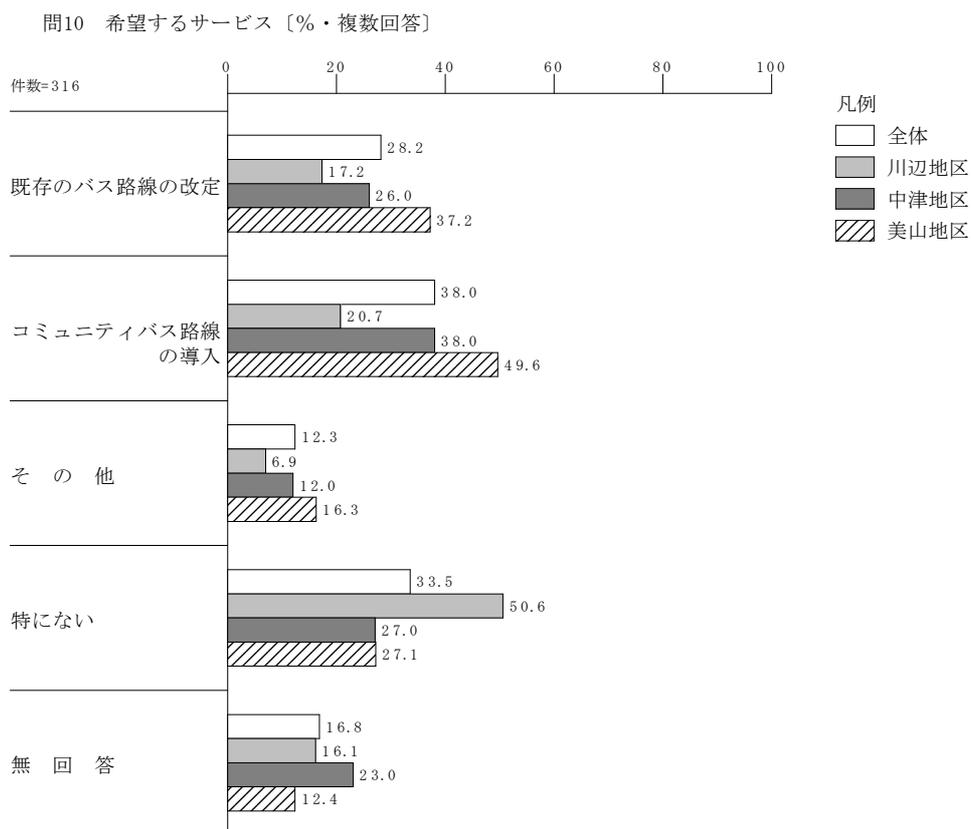
問8 不便な点・利用しない理由〔%・複数回答〕



問9 通勤や通学以外で、どのような場合にバスを利用できたらよいと思いますか。 → 御坊市内の病院に行く時が52%と多く、ついで町内の病院に行く時が37%で続いており、特に美山地区の回答者、ひとり暮らしの回答者、バス利用者で割合が高い。美山地区の回答者では、その他の目的で御坊市に行く時も多く回答されている。



問10 町内のバス路線をより使いやすくするために、御坊南海バスの路線再編と町が運営するコミュニティバス路線の導入を検討しています。その場合、どのようなサービスを望みますか。 → コミュニティバス路線の導入が38%、特にないが34%、既存のバス路線の改定が28%回答されている。特にないは川辺地区で多く、既存のバス路線の改定とコミュニティバス路線の導入は美山地区とひとり暮らしの回答者で割合が高く、特にコミュニティバス路線の導入は50%、56%と高い。バス利用者は、コミュニティバス路線の導入と既存のバス路線の改定を多く回答しており、利用頻度が高まると割合も上昇している。



多い意見（抜粋）

既存バス路線の改定	コミュニティバス路線の導入	その他
<ul style="list-style-type: none"> 各地区でも本数を増やし、運賃を安くしてほしい。 中津地区・美山地区では高校生のクラブ活動後の帰宅時間に合わせて19時・20時台の便を新設してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> バス停まで遠い地区があるので路線を増やしてほしい。 既存のバスの時間帯以外の運行、御坊南海バスとの乗り継ぎを明確にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今は車を使っているが歳とともに乗れなくなったらバスを利用するので、今までどおり運行してほしい。

地区	既存のバス路線の改定
川辺	高校通学と電車への乗り継ぎのため、1時間に1本(特に朝夕)高齢者(65才以上)は無料とする。道成寺駅、御坊駅、日高病院、ロマンシティーやコメリを結ぶ路線とする。
川辺	朝夕の本数を多くする(せめて1時間に1本)。
川辺	本数を1時間に1回程度で夜もやってほしい。
川辺	JR御坊駅に午前10時、又は午前11時に着き、鉄道を利用したいのだが、時間が合わない。
川辺	JR御坊駅特急との連絡があればよいが(勝手な都合だが)。
川辺	別がないが、時間に余裕を持って運行してほしい。
川辺	本数を増やし、運賃を安くする。
川辺	今この路線はバスが通ってないので通行してほしい。
川辺	平川から学園団地、西蛇尾を通してほしい。
川辺	運賃をもっと安くしたり、本数を増やせばどうか。
川辺	毎日1本
川辺	目的地への最短距離コースをとってほしい。
川辺	家の近くにバス停がある(歩いて5分以内)。
中津	通学路の帰りのバス時間が早いので、クラブ活動が思うようにできない。御坊駅が18時半発ぐらいのバスがほしい。19時発でもよい。
中津	鉄道を利用する場合、駐車場へ車を置く必要があるため、バスの利用も考えることがあるが、時間がかかりすぎるので車を使っている。
中津	せめて1時間に1本はほしい。もう少し低運賃で。
中津	本数増
中津	本数の増加、時間(19時くらいまで)
中津	運賃を安く。
中津	高い。
中津	料金が安い。
中津	高津尾の医者へ行ったときなどに少し時間がかかってしまい、1本乗り遅れると、1時間待たなければならぬ。
中津	本数をもっと増やしてほしい。特に朝と夕方など。
中津	運行の時間帯および運賃の改善。
中津	現在より本数を増やし、時間帯を考えて運賃も安くする。
中津	朝昼の数を増やしてほしい。
中津	1日の本数を増やす(特に朝・昼・夕)。
中津	本数を増やしてほしい。
中津	病院に行く時、時間帯が不便。
中津	朝・昼・夕(上下)本社まで直通。
中津	下田原地区においては御坊等外出に利用する場合、川中廻りの便なので、無駄な時間を浪費する。
中津	市内の高校に通学する場合、色々廻り、時間がかかりすぎるので、もう少し短縮してほしい。クラブをしても乗れるようにもう少し遅いバスも考えてほしい。
中津	上田原地区を廻るバスの本数が少ないように思う。
中津	金曜・土曜の夜8時、9時、10時御坊発でタクシーや代行よりも安くする。
中津	本数・運賃
中津	現在の朝夕のバスの他に夜19:30~20:00頃御坊を走るバスも必要だと思う。特に高校生の帰宅に。
中津	もっと路線を増やしてほしい。
中津	高校生が通学に利用する時間帯の南海バスは、田尻を廻り、御坊直行で高津尾で乗り継ぎできない。高校生がクラブ活動を終え、帰宅するのに利用できるバス御坊発19:00、20:00のバス便の新設。老人が通院に利用するためには病院へ直行できるバスの方がよい。
美山	いちばん利用度が高い、通学生の朝夕の時間帯の改定、特に最終バスには一般的にも遅くしてもらいたい。
美山	同じ日高川町でもある和佐駅へも運行してほしい。又本数も増やしてほしい。
美山	本数を減らさないでほしい。
美山	本数も時間帯も今まで通りにして頂ければよいと思う。
美山	夕方御坊発7時位
美山	浅間峠バス停では御坊方面行きが、朝8時06分の次は10時41分である。9時頃にもう1本ほしい。
美山	寒川線・福井線を川原河から打尾・浅間地区を經由し、本数は現在に1本増やしてほしい。
美山	せめて現状維持。
美山	今まで通りしてほしい。
美山	従来通りバスが来てほしい。できれば本数を増してほしい。

地区	既存のバス路線の改定
美山	現在の回数程度で良いと思う。無理は言えないが今まで通りが1番よいと思っている。
美山	本来なら町が負担してでも既存のバス路線を確保してほしい。不便な山林地域住民の安心感のためにも。
美山	御坊→川原河までの間は人口も多く利用する人数も多いが、川原河より奥になると利用者の数がぐんと減少するので、上初湯川や猪谷、寒川の路線を改定するべきではないかと思う。時間帯は一番利用する時間帯が多い通勤・通学時間帯に合わせると良い。
美山	仕事が終わって買い物に行きたくても、バスの時間帯が合わずにバスの来る時間を待たなくては行けない。
美山	現行のバス路線を維持してほしい。
美山	御坊南海バスが通学生徒の利便を考え、7時台2本運行する事、又寒川からの連携して通学可能になる事はよいと思う。
美山	本数は減少しても、最低限朝夕の高校生や高齢者が通学、病院に利用する路線、便は確保すべきと考える。
美山	路線(初湯川、上初湯川、猪谷)、本数 2(午前中1 午後1)
美山	朝8時 夕方4時 2回
美山	御坊市内に午前10時頃に着くバスがほしい。
美山	学校でクラブ活動をしているため、最終バスには乗れない。下校は7時すぎになるため。
美山	猪谷線 午前中 御坊行バス1回ほしい
美山	バスターミナルでの既存バスとコミュニティバスとの連携を充分に図ること
美山	上初湯川線 2本 7時-8時 2時-3時
美山	(路線改定)皆瀬→打尾→朝間→熊野 (本数)3 (時間)午前7時 9時 12時(御坊又川原河) 午前11時 13時 16時(熊野川)
美山	迂回線になっている浅間打尾通って川原河へ行く方法を考えてほしい。(現在走っている南海バスでは大きすぎて浅間より入れない。)
美山	本数が少ない、時間が合わない。
美山	夕方午後7時頃迄運転してほしい。
美山	既存のバスについては運賃の見直しを(低価格)。
美山	本数少ない、運賃高い。
美山	路線-川原河から和歌山市
美山	従来のように各地に最低でも同じくらいの本数や時間帯が必要と考える。
美山	高校生を御坊に下宿させるには大変負担である。時間帯が確保できれば既存のバスでもよい。
美山	その日の用件、病院などの混み具合によって用件が早く済んだり遅くなったりするので、本数・時間帯はなるべく多い方がよい。
美山	今まで通りにしてほしい。
美山	御坊方面 3本 7時、12時、16時 1500円
美山	散在する部落で乗車率の低い路線から撤退したことで、乗車率が高くなることが予想でき、運賃の引き下げをお願いしたい。
美山	本数 2本 朝、夕 7時40分、15時30分
美山	現行通りの運行は最低限必要。
美山	美山線、和歌山市で結ぶバスが平日も愛徳荘まで来てほしい。
美山	現在の時間を最低限の存続を望む。
美山	病院に行くと昼前のバスに乗れないので夕方まで待っているのが大変。
美山	バス停まで遠いので家のそばを通ってほしい。
美山	既存のバス運賃が高いので、もっと安くしてほしい。

地区	コミュニティバス路線の導入
川辺	町内循環バス 役場⇄中津⇄美山 回数は多い程よい。町内での買い物と通院に重点をおいて運営する。高齢者(65才以上)は無料とする。
川辺	バス停ではなしに、どこでも必要な場所に停まってくれたら良いと思う。御坊駅から道成寺駅を通過、山野まで行けるコミュニティーバスがあれば良いと思う。
川辺	学生が使いやすいようにしてほしい
川辺	現時点で私はないが、シルバーカー(手押し車)を乗せてもらって移動できたらうれしいという事をよく聞く。
川辺	中津方面から川辺大橋をわたり松瀬を通り入野橋をわたりオレンジタウンの前を通り御坊駅に向かうバスがあれば良いと思う。(道幅も広いし利用する人も増えると思う。)
川辺	既存のバス路線の無い地区を優先し、朝と夕方の2本は最低ほしい。運賃はできるだけ安い方が良いが。
川辺	説明がないとわからない。
川辺	早蘇学園団地回り
川辺	利用度の割りに経費がかかると思う。

地区	コミュニティバス路線の導入
川辺	和佐地区から御坊市内まで直通バス、午前中1回AM08:00頃、運賃200円程度、午後2回御坊市内まで、御坊市内から和佐地区まで2回、12:00頃 15:00頃、片道200円。15:00頃、17:00頃 往復400円。
川辺	路線・・・和佐公民館～御坊方面へ。和佐公民館～役場前。 時間帯・・・午前8:00～、10:00～、2:00～、本数・・・1日 2～3本 運賃・・・200円程度
川辺	松瀬、和佐停車場線の導入 7:30・12:30
川辺	小集落にも路線を。既路線では無意味。
中津	各集落を通してほしい。午前中は9時(上り)11時(下り)、午後は1時(上り)4時(下り)で往復してほしい。運賃は路線バスに準じて。
中津	通学だけでなく町内の病院に行く時や温泉旅行に行く時等利用したいので、1時間に1本程度の運行を希望する。
中津	できるだけ運行されるとよい。
中津	停留所が遠いので家の前でも乗れるようにしてほしい。
中津	通学以外に午前・午後1回ずつほしい。
中津	安くしてほしい。
中津	路線・本数
中津	既存のバス運行の間の時間帯で運行されたい。運賃は安い方がよい。地区へも小型で週1日1往復してほしい。
中津	既存のバス運行の間の時間帯も走ってほしい。当地区へも週1日午前中と午後の2回くらい1往復してほしい。運賃は安い方がよい。
中津	バス停が遠い地区もあり、不便なので路線を増やしてほしい。
中津	旧町村内巡回、3路線乗継ができるようにする。運賃1回100～200円。
中津	運行の本数および時間帯をよく考え、最小限の運行本数を計画する。
中津	現在より本数を増やし、時間帯を考えて運賃も安くする。
中津	1日の本数を増やす(特に朝・昼・夕)。
中津	本数を増やし運賃も安くしてほしい。
中津	本数があればよい。
中津	本数をもっとあればよい。運賃が高い。
中津	以前テレビで見た富山市のレールトレイン(市内を走るミニ電車)のようにスーパーの前で停まるとか病院・役場の前で停まるとかしてほしい。バスに乗るのはほとんどが買い物や病院等へ行く時だと思う。年寄りの利用が多いと思うので、運賃もなるべくワンコインで行けると望ましい。本数も1時間に2本くらい朝や夕方等は3本くらいあったら使いやすい。
中津	既存のバス以外の時間帯のコミュニティバスの運行。御坊⇄美山線のバス時間に乗り継ぎ。
中津	御坊-中津(小釜本)1日に1本、朝8時半から11時半に帰宅する。1,000円。
中津	現在では自家用車を運転し、自由に外出ができるのでバス運行についてはあまり関心がなかったが、年齢により運転できなくなった場合を考えると、路線・本数をできるだけ増やしてほしい。
中津	かまきりトンネルを抜ける路線にできないものか。安いのはうれしいが、今より高くならないようにしてほしい。学校直通バスもあればうれしい。
中津	車に乗れない方が、多くなっている現在、病院または買い物へ出かける場合、非常に不便な中で生活しているようだ。
中津	そんなに大きなバスでなくてもよいので、本数を増やし、子どもや高齢者のためにもどこでも乗り降りできるようにしてほしい。
中津	中津線で買い物しやすい時間帯9時半から10時半があればよい。
中津	前に大又～三津野川～山野～川辺～御坊と運行していたが、その時やはりよいと思った。
中津	日高病院や、御坊の高校に乗り継ぎなしで行けるようにするのが望ましいが、御坊市内は無理だろうか。高校生がクラブをすると、現在17:30が最終のバスとなり、親が送り迎えをしなければならないので、日高川町役場を19:00と20:00に出発する高津尾・田尻経由の川原河までのコミュニティバスの運行を願う。
中津	朝昼夕各本数を求める。
中津	本数(朝・昼・夕)
美山	日頃に、バスの利用が少ない為、実感もないが、子供たちの利用を考えると利用しやすい状況であってほしい。
美山	原則として現在のバス運行を維持すること。町運営となると思うが安全性が確保できるか。スクールバスの運行と併存できないのか。
美山	美山地区の集落の運行を、お願いしたい。午前 午後、2回位。
美山	朝夕の往復、出来るだけ安く。
美山	今まで通りにしてほしい。
美山	夜の運行、安い料金。
美山	必要か熟慮を要す。
美山	現在の運行(1日6往復)を是非続行してほしいが、できれば少なくとも5往復は確保してほしい。

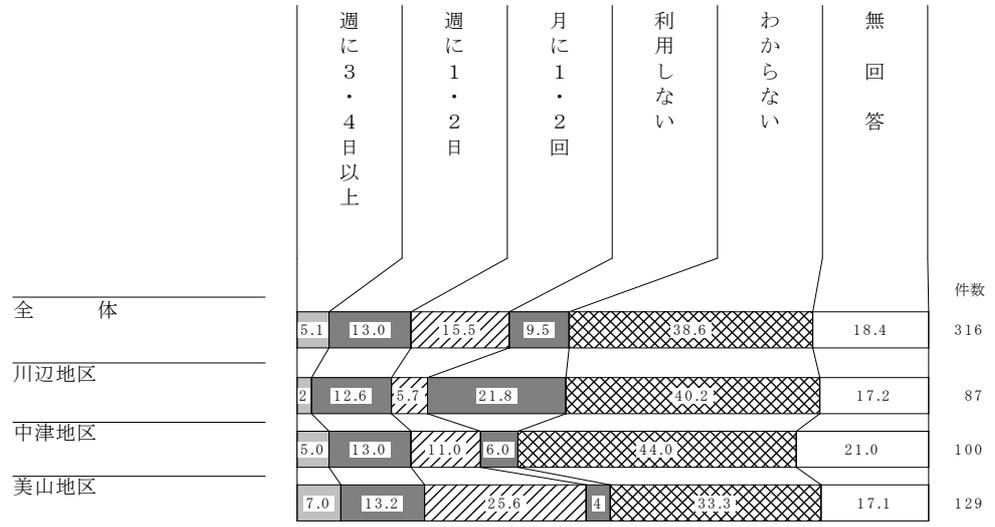
地区	コミュニティバス路線の導入
美山	現在のバス時間帯を確保してほしい。今まで通り上ノ段路線を通してほしい。
美山	今まで通り、運行してほしい。また上の段地区まで通行してほしい。
美山	今まで通り運行してほしい上ノ段を通してほしい。
美山	コミュニティバス導入の場合は既存のバスと接続をうまくしてほしい。
美山	御坊南海バスのような回数でよいと思う。
美山	今までは南海バスが一日6往復していたと思うがコミュニティバスの運行予定は3便となる。現状より大きく不便になるような計画…何が理由でこの地域だけとり残されなければならないのか。田辺市からのコミュニティバスの利用でなんとか現状の確保が可能なのであるが格差をつけないようにされたい。
美山	多くの人が利用できる様に運賃を安くしてほしい。
美山	川原河より奥にコミュニティバスを導入するとよいのではないか。本数は現在のままで、時間帯は通勤・通学の時間を中心にする。
美山	安い運賃でバスが利用できるようにしてほしい。
美山	現行の路線を維持してそれを補完する意味でのコミュニティバスを導入(例えば路線から遠い集落の対応)。町の計画案は川原河が終点と聞いている。この場合乗りぎの時間が生じる。休憩場所等の設置を希望する。
美山	従来の南海バスが運行している本数、時間帯が確保出来る事を望む。運賃については従来より安い運賃設定が出来ればよいと考える(老人が医院に通院に利用する為)
美山	既存のバス路線(時間)との連絡等を充分考慮しながら、細かく谷々を巡回すべき。主に昼間の運行が効果的だと思う。低運賃で。
美山	上、下初湯川にも通るバスがほしい。
美山	各地区を大体廻って運行してほしい。バス停が遠いので不自由している。一日最低2回、運賃は安いほうが良い。
美山	猪谷線を午前中一度御坊行バスに連絡してほしい。
美山	猪谷線を午前中御坊行きバスを入れてほしい。
美山	美山地区(猪谷)にもっと乗り入れてほしい。
美山	路線…現在の終点停留所(橋渡地内)を中庄地内(中谷口)迄延長して欲しい。(延長距離片道1.3km)【上初湯川出張診療所利用者のため】本数…現在の本数を維持して欲しい。現在(上り川原河発13時45分・16時15分)(下り上初湯川発7時10分・14時30分)川原河発16時15分上初湯川着の回送車に乗り出来る様にしてほしい【上初湯川ふれあいの家の利用者の為に。】時間帯…出来るだけ現在の時間帯(ダイヤ)を維持して欲しい。
美山	本数を増やしてほしい。
美山	運行してくれるなら中谷口まで延長してほしい。
美山	上初湯川線 2本 7時-8時 2時-3時
美山	朝に役場、農協が開く時間頃にしてほしい。
美山	今まで通りにしてほしい。
美山	皆瀬～打尾一浅間峠線の運行がほしい。
美山	皆瀬～打尾一浅間に通ってほしい。
美山	南海バスの発着時間に合わせて、コミュニティバスの導入。
美山	コミュニティバスと南海バスの乗り継ぎを明確に。
美山	通院の時間帯(朝・昼・夕)を考えてほしい。
美山	運賃は安いほど有り難い。
美山	寒川発上りを高校生が御坊へ通学できる時間帯に設定していただきたい。既存のバスより不便になるのであればコミュニティバス導入の意味がない。
美山	歯医者又その他の病院に行くためにはなるべく多く本数を増してほしい。とくに私達夫婦は車の運転が出来ない。1本でも多くあるようにお願いします。
美山	週に何回か朝の便をもっと奥より発車してほしい。診療所に来る人、買い物に来る人のために。
美山	病院へ行ったり、歯医者さんへ行ったりしたい時、時間帯や運賃が気になる。
美山	現在、土居地内から出発(路線バス)しているが、導入に当たっては、小藪川、滝の上、西の川からの利用もしやすいように出発地を増やしてほしい。また、和歌山市方面への利用を増やすため、有鉄バスとの乗り継ぎ時間の調整をお願いする。
美山	その日の用件、病院などの混み具合によって用件が早く済んだり遅くなったりするので、本数・時間帯はなるべく多い方がよい。尚、川原河発寒川行きが12時～17時迄にもう1本入れてもらえるとうり難い。
美山	御坊、有田方面、1日3回、8:00、12:00、16:00、(1500円)程度
美山	寒川地区は土居地区を中心に3河川により形成されており、土居(中心地)までの距離もあり高齢者世帯ばかりであり各々の事も配慮してほしい。
美山	今までのように3回あればうれしい。時間はおまかせする。
美山	現行通りの時間で運行を望む。
美山	低運賃で気軽に乗れるようにしてほしい。子どもと一緒に乗りやすい工夫を。

地区	コミュニティバス路線の導入
美山	現在南海バスが寒川地区(土居)が発着であるが、さらに上流の集落(小藪川、滝の上、西の川方面)へ入っていただくと有難い。
美山	朝8時35分寒川発の便を寒川診療所の診察日程を考慮して路線を奥へのばしてもらえれば良いと思う。
美山	高校の通学の時間を良くしてほしい。現在の南海バスの本数より本数を多くしてほしい。
美山	病院の帰り美山まで来てバスがあればうれしい。
美山	小藪川線にバスを入れてほしい。
美山	家のそばを通ってほしい。
美山	各地区毎に週に何回か路線を決めて運行してほしい。1日に3回程度、運賃は500円ワンコインでどこまでも。

地区	その他
川辺	運行時間やどの場所にいるかがリアルタイムでわかれば乗りやすくなる。
川辺	時間帯は学校に通学する時間がよいと思う。
川辺	バスは利用した事がないのでわからない。
川辺	町内で催し物があっても駐車場がない時行きにくい。町バスが回ってくれても時間が限られているので。
川辺	町の財政に負にならない程度。
川辺	各バス停をすべて載せた時刻表を発行、配布してほしい。
中津	年齢を重ねると足腰が弱いので通院するのも川向かいのバス停まで行けないので困っている。
中津	夫婦二人暮らしで現在自家用車で間に合っているが、早晚利用すると思う。
中津	今のところは自家用車で行動していく予定だが、車に乗れない人や他の人の事を考えるとコミュニティバスを実現してほしい。
中津	中津から御坊駅に行く時、道成寺駅から川沿いに走るより、1つ内側の御坊駅に通じる道を通り、元の駅に行き、そこから18m道路を通り、日高高校方面に走る路線にしてほしい。
中津	今は車に乗れても年とともに、なくてはならない交通だ。高齢者の無料化を望む。
中津	高津尾の駐車場を交流センターにしてほしい。
中津	停留所を鳴滝橋→交流センターで本線に接続できる。
中津	バス停が遠いため、電話で連絡できないか。
中津	運賃は今の値段より上げないでほしい。路線については貸切ではないので、個人的なことばかり言えないと思う。
中津	現在の路線にて日を決めて運行されると買い物等便利になると思う。
中津	一人になった時。
中津	御坊南海バス路線とコミュニティバスの連携(連絡や時間帯等で)
中津	料金は500円。
美山	コミュニティバスの名のように、町のバスとしての対応を期待する。
美山	南海バスが行かない所はせめて1往復望む。
美山	今までどおり上ノ段を是非運行してほしい。
美山	現南海バス運賃の範囲内にしてほしい。
美山	通院することに利用することが多いので待ち時間を少なくしてほしい。(本数を増してほしい)
美山	私は現在月に2回御坊市内の病院に通院している。年も年だし自分で運転できるのもあと少し。運転できなくなればバスを利用しなければならない。難しい事はわからないが、バスの回数を減らさないでほしい。
美山	自家用車にいつ乗れないようになるかもしれないので、バスは今までと同じようによろしくお願いします。
美山	運転できない高齢者が通院するためにバス利用がある。体調の悪い高齢者に乗りかえさせることにも問題があると思う。乗りつぎの待ち時間等をなくスムーズに乗りつぎ出来るよう格段の配慮を願う。
美山	バス会社、コミュニティバス共に時間帯や利用者数を考慮して、マイクロバス、小型等、臨機応変に対応すれば良いと思う。
美山	今は車に乗るからよいが年をとると乗れなくなり、バスでということになる。なるべく皆様方の便利になるよう、不自由をかけないよう御配慮願う。
美山	午後からの猪谷地区への乗り入れをまめにしてほしい。学校が午前中に終わる時があるから。
美山	上初湯川の起点を初湯川(片串)に上初湯川回り李、愛川經由川原河して欲しい。【上初湯川出張診療所利用者の為】
美山	現在は各自車で御坊その他の要件を済ませているが、高齢者になり、車の運転も大変になって来し、又 体の各部分痛み車の運転も危険になり早期運転免許返上出来る。車の事故も少なくなる。
美山	現在皆瀬一打尾一浅間峠間道路状況も悪く、バスの運行は難しいと思うが、なんとかして本線につなぐ便利を図ってほしい。年寄りが病院に行くのも安心である。
美山	今現在走っている学生送迎用のバスを利用する方法はないか。今のところ日中はあまり忙しく無い様に思うが。
美山	現況のバス路線の無い地区へのコミュニティバスの乗り入れを。
美山	少子高齢化の進む中、利用のしやすいバス路線と低料金が望ましい。
美山	例えば3河川の間まで巡回するとか、中心地(終点)への到着と発車時間の待機時間を利用して指定場所まで送り迎えするとかである。
美山	既存のバス路線は現行を維持するとともに、コミュニティバスとして各集落と診療所、温泉館へ週2・3回程度の運行を望む。
美山	運賃は現行で運行してほしい。
美山	コミュニティバスから既存のバスをつないで、高校へ寒川から通えるようにしてほしい。

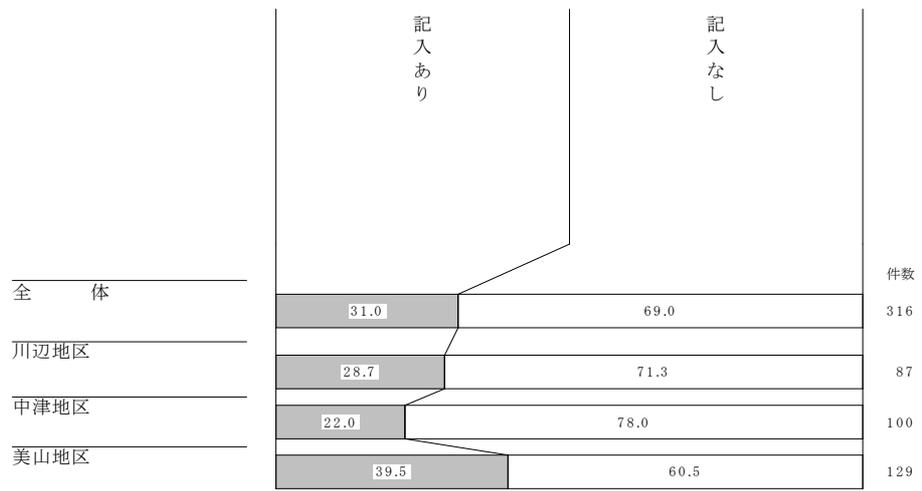
問 11 問 10 で回答した改善が行われたら、あなたはどれくらいの頻度でバスを利用すると思いますか。 → わからないが 39%と多く、川辺地区では利用しないが多く回答されている。ひとり暮らしと夫婦 2 人暮らしの回答者、バス利用者は、改善時のバス利用についても多く回答している。

問11 改善時のバス利用頻度 [%]



問 12 その他、バスの運行等に関するご意見・ご要望等をお聞かせください。 → 記入率は 31%で、車を運転できなくなったらバスを利用する、高齢化が進み運転できない高齢者が増える中コミュニティバスの運行は必要だという意見が多くみられる。美山地区では、子どもの通学のために継続運行を望むという意見が出されている。

問12 バス運行等に関する意見 [%]



地区	意見
川辺	町はコミュニティバスの運営をしない方がよい。いずれ財政上の負担となる。
川辺	町財政を圧迫するような運営はしないようにしてほしい。
川辺	特に必要ないと思われる(私の住んでいる地区にとって)しかし、必要とする方もおられると思うので、便利になる様してあげてほしい。
川辺	小さい子供も乗れるような工夫がほしい。大人も一緒に乗るし 年よりも乗りやすくなる。
川辺	今は自家用車に乗れるがしばらくすると乗れなくなるので、その時のことを考えるとバスは大変大切になってくる。他府県に行った時にバス連絡がほどよくあるので、リッチな県であると思うことが多い。
川辺	バスに乗る人もバスを運転する人も時間に追われる事なく余裕をもった行動をすれば事故もなく皆が幸せになると思う。
川辺	高齢化し、ひとり暮らしとなる将来、コミュニティバス路線の導入をぜひ望む。
川辺	お客の乗っていないバスをよく見る。もったいない。4. 20. 5. 1時点では利用しないがこの先自分で運転出来なくなれば利用するかもしれない。

地区	意見
川辺	ひとり暮らし、老夫婦二人暮らしの過疎地域に1日2～3回の定期的乗合いタクシーがあればよい(オレンジタクシー)。
川辺	回送バスの時運転手さんがケイタイで電話をしながら走っていた。
川辺	バス停まで出て行くのが遠いから(足と腰が悪い)。
川辺	私達が住んでいる所は、町が若い人を呼び戻そう、より多くの人に来て貰おうと土地を整備し、分譲した団地と勝手ながら私はそう思っている。その事をふまえて意見を述べさせて頂くと、車やバイクなどの運転が出来ない大人(老人)や子供がいる現実を理解して欲しい。これから挙げる例は、私達家族だけの事かも知れないが、子供のことに限っては、大方の家庭が同じ様な状況である。まず、母親が病院に行く時は、私が妻が朝の出勤時間を遅らせ車で送るかタクシーを利用するかである。(色々な面で負担が大きい)子どもに関しては、子どもたちが下校する際、早藤のバス停で下車し、約3km程歩いて帰宅するのだが、悪天候の日や冬場の日暮れの早い時期は危険を避ける為に車で迎えに行くことになる。(近年世の中では子供たちが犠牲になる悪質な事件が数多く起きている。)こういう事からも、早期に団地周辺にバス停を新設して頂き、バスの利用が出来ることを願っている。
川辺	自家用車があると、どうしても自家用車になってしまう。運賃や本数を改定するとお年寄りや子供たちの利用がふえるのではないか。
川辺	運行回数を多くしてほしい。
川辺	実際、バスを利用していないので具体的にはわからないが、利用されている方々が、少しでも便利の良いうように、多くの人利用できるように安く運行本数を増やしてほしいと願っている。よろしく願います。
川辺	コミュニティバスは谷々まで運行しないとのことであるが、老人が病院等へ行く時、月、又は週に何回か谷々へも要請に応じた運行計画ができないか検討をお願いしたい。(利用者がある時だけで定期的に走る計画は不必要)
川辺	バスの通りやすい道路に改良してほしい。
川辺	1時間に1本ぐらい運行できなければいけない。
川辺	御坊へ行くには近いのでタクシーを利用した方が時間的に良いと思う。タクシー割引券とかを使えたら毎日運行しなくても良いと思う。
川辺	オレンジタクシーを御坊駅迄のぼしてほしい。
川辺	老人車(手押し車)も乗れるバスを希望する。
川辺	自家用車あり。
川辺	車に乗れなくなったら利用すると思う。
中津	コミュニティバスは大変賛成だ。本数は多いほどよいが、運賃に跳ね返るので賄える程度で。路線は御坊美山線の対岸に住むので船津和佐停車場線も通ってほしい。
中津	運転免許のない人や高齢の方のためにコミュニティバスを実現してほしい。
中津	美山線で和歌山市駅行きが中津で通過していくようになれば、市駅より和歌山駅の方が便利だ。
中津	交流センターを中心にバスの運行をお願いしたい。
中津	バス停が遠い(4km)。
中津	私の住む集落からバス停まで4kmあまりあり、このアンケートもとまどっている。昔からバスなんか通ったことはない。今は主人がいるからよいが、自分1人になったらと思うと先は真つ暗だ。
中津	高齢化が進む折、今は自家用車でどこにでも出かけるが、だんだん自分で走れなくなると思う。コミュニティバスの実現を祈る気持ちだ。
中津	コミュニティバスの運行実現を期待している。
中津	自分で車を運行することができなくなったら、バスは大事な移動手段になると思う。「出かけるときはいいけど、帰りのバスがない」という声もよく聞く。できるだけ安く便利なバスの運行は必要だと思う。
中津	30分に1本あれば便利で安い運賃なら利用しやすい。バスを利用する人は車を運転しない人で高齢者が多い。主に病院や買い物目的。
中津	夫が入院したので回数券で行った。
中津	自動車の運転できない社会人および学生・子どものことをよく考え、バス路線や運行時間帯等を計画してほしい。
中津	車の免許を持ってない方にアンケートをしてあげてほしい。
中津	毎日の通勤のため。
中津	ガソリン代が高騰しているので運賃を安くするのは難しい問題だと思うが、コミュニティバスを充実させることでお年寄りが外へ出て行き、他者と交流できるのではないかと思う。男でも女でも買い物とか外出することは生活にはりが出て元気になる人も多いと思う。
中津	自分が運転できなくなればバスを利用する。そのため住民が便利のように運行してほしい。
中津	午前中2～3本くらい下りの運行があればよい。また上りについても同様。医療機関へ行くため。
中津	最終バスの時間が早いので、もう少し遅いバスも走らせてほしい。そして川中廻りのコミュニティバスも本数を増やしてほしい。
中津	時間よりかなり遅れてくるバスが時々ある。
中津	現在バスを利用していないので意見は述べられない。
中津	朝9時頃高津尾着を求める。
中津	9時頃高津尾着のバスを求める。
美山	定期券を忘れた場合に運賃を払わねばならない事(高校生)。以前の事だが、終点に着いた時に車内の点検。発車する時の乗客の状態、状況の確認。…等が気になった。
美山	西の川・朔日川・小藪川へのバスの配車を考えるべきと思う。
美山	バスが無くなると困る。
美山	私達夫婦は車を持ってないので、何事もバスを利用させていただいているので、とても便利で嬉しく感謝している。

地区	意見
美山	高齢化が進む中、是非コミュニティバスの運行をお願いします。
美山	今は車が乗れるので良いが、高齢になる時の事を考える。
美山	皆瀬、打尾、浅間の迂回線を路線として是非運行してほしい。
美山	皆瀬、打尾、浅間線へ是非ともコミュニティバス運行してほしい。
美山	高齢化が進んで運転出来ない老人が多くなる現状でコミュニティバスの運行は是非必要。特に既存バス路線以外の地域にとっては是非運行してほしい。特に浅間・打尾地区はバス停に遠く住民は困っている。バスの運行を期待している。
美山	通学に2人バスを利用している。継続運行を望む。御坊を20時発くらいの便がほしい。
美山	利用するしないにかかわらず、今まで通り路線バスの運行は続けてほしいが無理もいえないと思う。
美山	コミュニティバスになって現在の便数は絶対に減らさないでほしい。
美山	バス料金よりも利用しやすい回数を増やしてほしい。
美山	現在の所私は自家用車で近くは通院しているが遠くはバスで通院等で利用している。
美山	日常的には今のところ運転もできるのでバスを利用する機会は少ないが、いつ体調をくずし運転できなくなるか判らない。そんな時に頼りになるのはバスである。バスが多く通ることに安心している。本数を減らさないでほしい。旧中津村や旧川辺町で現状よりも減便して不便になるところは無いと思うが、なぜ旧美山の中地区だけ不利益を受けなければならないのか、理由を教えてください。
美山	子供が進学するにあたってバスを利用する事が必要不可欠になってくる。出来るだけ経済的な事を考えるとバスを利用させて欲しいのでバス路線を廃止にならないで欲しい。でもガソリンの値上がり等を考えると困難な問題も出てくるので住民とバス会社との間で納得の結果が出せる様、町長様を始め、本件を担当されている職員のみなさんよろしく申し上げます。
美山	高齢になり運転免許証の返上真近である。バス利用が多くなると思う。足腰も弱くなり乗継ぎが大変になる。現行のバス路線を維持してほしい。(川原河で乗継ぎは利用しやすい便利な交通体系ではない。)
美山	私は今必要としないが、車に乗れない人には切実な問題だと思う。ただ空バスを走らせる回数を多くするだけではなくどれだけ親切心をもって呼びかけ、利用者が多くなる様心にかけてほしい。
美山	私自身がバス利用する事が殆どないので大変申し訳ない回答となったが、高齢人口が増加していく中、又1人暮らし老人が増加していく中で、バスの運行は大変重要であるので、ご配慮願う。
美山	バス会社への補助額が高くなっても、最低限町内全域をカバーする路線の確保は町政の責務だと考える。少子高齢化対策の一環としても、公共交通手段の確保は絶対である。路線バスの再編などの情報を町民に通知、公報するのが遅すぎる。町内の公共交通手段は御坊南海バス会社との交渉に限られるのか？(例えば中紀バス(株)やタクシー会社と契約できないのか。)
美山	バスの乗る所まで40分かかるとなるべく部落にまわってほしい。
美山	和歌山市駅行きのバスは今まで通りに愛徳荘発にしてほしい。
美山	高齢になってくると車の運転も大変なってくるので、バスを利用する人が増えてくると思う。特に上初湯川などは不便なところである。是非コミュニティバスの導入をお願いします。
美山	高齢化が進む中、運転免許証返納者が増えてくる今日、交通手段が整わなければ此のままでは益々過疎化が進むのは目に見えて明らかである。長計でうたっている町人口1万2千人達成はやはり人口流出を食い止める事が必至と思う、その為には過疎化が進んでいる地域の交通網の整備、即ちコミュニティバスの運行計画に充分配慮が大切では無いだろうか、町財政から見ても大変ではあるが、費用対効果を抜きにしても川辺から美山奥地区迄同じ町民として胸をはって生活出来る様取り組んで欲しい。
美山	バス停まで行くのが遠いから近くまで来てほしい。
美山	病院に行く時利用する事が多いので、直行で御坊へ行く事ができればよいと思う。(老人を連れて行く時が多いので。)
美山	日高川町内は集落が点在しているのと高齢者が多く車、免許証の持たない方が多く見うけるのでバス運行は住民本意で考えてほしい。
美山	今、御坊一寒川、バスのボディを動く宣伝車にして行くこと。ボディ全体に日高川町の特産品及び名所そのルートをもっとわかりやすくする。寒川には名所がある。椿山ダムは、等の表示があれば良い。
美山	今の処、自家用車があるから運転できなくなれば、是非バスの運行が必要で頼らなくてはならない。
美山	過疎の集落で殆どが70才以上。今は車で走っているが、やがてバスの御世話になるのは目に見えている。何とかよろしく申し上げます。
美山	浅間～打尾を皆瀬線としてバスを走らせてほしい。
美山	コミュニティバス-浅間打尾皆瀬路線の導入
美山	自家用車を利用できない高齢者の通院等のため、バス運行はできる限り利便性を考え存続していただきたい。
美山	過疎化が進む中で一人でも若者が定住できるようにするには、高校生が御坊の高校に通学できることは大変重要な意味がある。
美山	小藪川・滝の上・朔日・西の川地区の人は土居地区の役場・診療所・郵便局・商店へ行きたいが車に乗れない為、手段がない。
美山	年金生活のためなるべく安くしてほしい。
美山	孫が2年後に高校へ行く事になると思うので、出来れば寒川からでも通学できたら良いと思う。私自身も今は主人の車でバスに乗る事があまりないのだが、高齢になってくると、車の運転も出来ないでバスが必要になる。
美山	現在運行中の有鉄バスは通学や和歌山市内の大きな病院等への利用に乗り継ぎなしで行けるので非常に便利であるが、出発が阿田木からであるため、利用したくても困難な方が居ると思うので、コミュニティバスの導入にあたっては、その辺の配慮もしていただき、奥地からも利用しやすいようにしてほしい。
美山	少ない年金生活の為、運賃はなるべく安いほうがよい。
美山	美山線 下り 愛徳荘発がほしい。和歌山行きである。
美山	運転手のマナーの改善、言葉使い等。
美山	今は車に乗れるが、バスを利用する年齢になってくる事と思うのでバスの運行は続けてほしい。
美山	現在の朝、発車時刻をもう少し早く。御坊最終地行発車時刻を遅くすると、病院又買い物もゆつくり出来る為考えてみると良いと思う。
美山	川中線とか猪谷へ廻るが時間がかかるから。
美山	現在地域内でも歩いて買い物、診療所へ行っている人が多い(半日位かかる)。集落内でもバスの運行がなされると助かると思う。
美山	現在私共運転免許証持っているので軽自動車でも御坊市内病院などに行っているが、コミュニティバスの運行は必要だと思う。私共もその内お世話になると思う。
美山	高齢のため現在の始発の時間帯より早くならない様にしてほしい。
美山	寒川出発バスと日ノみさき行とのバスに合わせて頂くと大変うれしいが。和歌山病院へ行っている人もあるので。
美山	コミュニティバスに1日 朝・昼・夕方、小藪川線にも入ってほしい。75歳以上で病院へ行くのは大変だ。
美山	1日1本でも家の方を通って頂けたらうれしい。
美山	バスでは朝の通学や部活をする高校生が利用できない。最近、特に男子は下宿先や寮もないと聞いている。寒川からバスで高校へ通えるようになると、送迎の負担(親)も軽減されると思われる。